



薬学で、理想の自分。

KOBE  
OKAMOTO

SHINNYAKU  
神戸薬科大学  
2027  
CAMPUS GUIDE  
KOBE PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

The Ideal Me  
in Pharmacy

SHINNYAKU  
神戸薬科大学  
2027  
CAMPUS GUIDE  
KOBE PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

薬学で、理想の自分。

KOBE  
OKAMOTO

薬剤師として、力強く生きてゆく。

研究者として、医療従事者として、

薬物治療の新時代を拓く。

たくさんの人々の健康、幸福を支えてゆく。

神戸薬科大学での日々の先には、

薬学を学ぶ人、一人ひとりの理想の未来がある。

知識を高め、自らを知り、夢や希望を見つけ、

そして叶えてゆく。

神戸薬科大学で学ぶことは、

理想の自分になること。

# 薬学で理想の自分。

KOBE  
PHARMACEUTICAL  
UNIVERSITY

## CONTENTS

page 03 私たちが成長できる理由。

page 05 神薬の学び

page 07 6年間の学び

page 09 次世代を担う薬のプロフェッショナルを  
育成するために。

page 15 卒業生に聞きました。(研究・開発職)

page 17 神薬のつながり

page 19 神薬の研究

page 21 私の研究活動

page 22 神薬の研究はココがスゴイ!

page 23 Laboratory

page 27 卒業生に聞きました。(病院薬剤師)

page 29 学生に寄り添うサポートの拠点  
学生支援課

page 31 夢のカタチは三者三様。  
多様な未来を拓く神薬の内定者たち。

page 33 それぞれのフィールドで活躍する卒業生たち。

page 37 Campus Life  
ゆらりふらり 神薬散歩

page 41 SHINYAKU FACILITIES

page 43 地域に貢献できる薬剤師の育成を目指して。

page 44 都道府県別在学生出身高校一覧

page 45 OPEN CAMPUS / 進学相談会

page 46 理念・教育目標・学長メッセージ



(右) 5年 平光 想さん 大阪府立和泉高校出身  
(左) 4年 池田 徳さん 福井県立金津高校出身  
※掲載学年は2025年度の学年です。

# 「薬学」に特化した単科大学で意欲的に学ぶ。

神戸薬科大学は薬学部だけの「単科大学」です。  
同じ夢や目標を持った仲間たちと、意欲的に勉強に励める環境が整っています。

神戸大学をはじめとした、  
他大学と連携した学習の場。

神戸大学の医学部や甲南女子大学の医療系学部と連携し、  
多様な学生と共に学ぶ場を用意しています。  
プログラムに取り組み中で、  
視野を広げながら「チーム医療」を学んでいきます。



## 2032年に創立100周年を迎える 歴史が成す信頼と実績。

神戸薬科大学の歴史は古く、神戸女子薬学専門学校として設立認可を受けて以来、  
90年以上にわたり培われてきた信頼と実績が、  
学生たちの日々の学習や就職、さらには卒業後の将来まで支えます。

専任教員による  
オリジナル  
入学前スクーリング。

早期に入学を決めた人を対象に、  
化学だけではなく物理等、  
薬学の専門教育において  
必ず必要となる  
エッセンスを抽出した授業を  
8回行います。  
初年次教育を意識したカリキュラムで、  
入学後の学びがスムーズに！

学生一人ひとりに、  
丁寧に寄り添う就職支援。

学生が自分の理想とする未来へと進めるように、  
これまでの実績を活かした多角的なサポートを展開しています。  
また、低学年から就職支援プログラムを豊富に実施し、  
キャリア意識を高めていくのも、神戸薬科大学の特長です。

## 「研究重視」の教育で、 学生も研究室で盛んに活動。

学生たちが精力的に研究に取り組んでいるのは、  
神戸薬科大学創立以来の伝統で、4年次生から全員が研究室に配属されます。  
卒業後、研究者の道に進む学生も少なくありません。

## 一人ひとりの学習を支える 「チューター制度」。

最終学年の6年次生を対象に、教員による「チューター制度」を設けており、  
国家試験受験までの間、学習状況を把握しながら勉強面・精神面から支えていきます。

チューター制度で模試の成績が  
上がった学生も！



全国平均を大きく上回る  
「国家試験合格率」。

2026年の3月に発表された  
第111回薬剤師国家試験の合格  
率は84.7%（新卒）と全国平均  
（68.5%）を大きく上回りました。  
国家試験に強いことが神戸  
薬科大学の大きな特長のひとつ  
です。

「薬のプロフェッショナル」へ。  
思考力や課題解決力を育み、

医療人としての姿勢や社会で求められる思考力、  
課題解決力などもしっかり育むのが神戸薬科大学の教育です。  
学生たちが主体的に学ぶ授業や実習で、  
さまざまな医療の現場、業界で求められる力を鍛えていきます。

同じ志を持った仲間たちと  
切磋琢磨できる単科大学ならではの環境。  
薬のプロフェッショナルへと前進するための  
医療人としての姿勢や思考力、  
課題解決力を育む多彩なプログラム。  
学生一人ひとりの学生生活を支え、  
希望の就職先へ、  
国家試験の合格へと導く取り組みの数々。  
神戸薬科大学は、  
薬学を学ぶ人のための大学です。

## 住みやすく通いやすい、 神戸の街が学生生活の舞台。

キャンパスは、神戸の岡本にあります。  
美しく静かな環境なのでひとり暮らしの学生にも住みやすく、  
また、アクセスも非常に良いので、関西を中心にさまざまな場所から通えます。

STUDENT Matsuura Honoka

「薬学を学ぶ者同士で刺激し合い、支え合いながら成長できる場所は、神戸薬科大学の大きな魅力です」と語るのは、2年次生の松浦さんです。同じ分野を専攻する学生が集まる単科大学には、互いに切磋琢磨しながら学べる日々があり、「特にクラス制に魅力を感じていて、身近で努力するクラスメイトたちの存在が、学業への姿勢を前向きにしてくれます」と松浦さん。そんな環境の中で松浦さんが考える薬学の面白さは、身につけた知識が少しずつ重なり、確かな理解へとつながっていく点にあります。「薬学は学ぶ領域が広く、決して簡単な分野ではありませんが、新しい知識に触れるたびに、『なるほど』と感じる瞬間がたくさんあって、その奥深さに魅了される毎日です」と語ってくれました。さらに、複数の科目が連携し、知識が線としてつながっていくところも面白いと話します。こうした積み重ねが将来像を少しずつ形づくり、卒業後は研究の道に進むという目標も見えてきました。仲間とともに重ねる時間が、確かに松浦さんの未来を育んでいます。

2年 松浦 和奏さん  
大阪府 大阪教育大学附属高校平野校舎出身

いざ、神薬の学びへ。

# 高い専門性はもちろん、医療人に求められる姿勢や課題解決力を

# を段階的に育てゆく6年間の学び。



1年次～3年次 薬学に興味を持って学べる低年次教育

効率よく学習内容の定着を図る

- ▶ 個々の学力に応じたクラスを編成(英語・数学)し、修学の進捗に沿った学習支援
- ▶ 学びの定着の確認や、弱点を発見できる小テストの実施
- ▶ 勉学、生活面を含めた指導や助言を行うクラス担任制

4年次～6年次 4年次からの系統立てた学びの展開

国家試験だけでなく卒業後に生きる学び

- ▶ 4年次の薬学共用試験、5年次の長期実務実習(病院実習・薬局実習)、6年次の薬学教育の総仕上げへつながる学習環境を整備

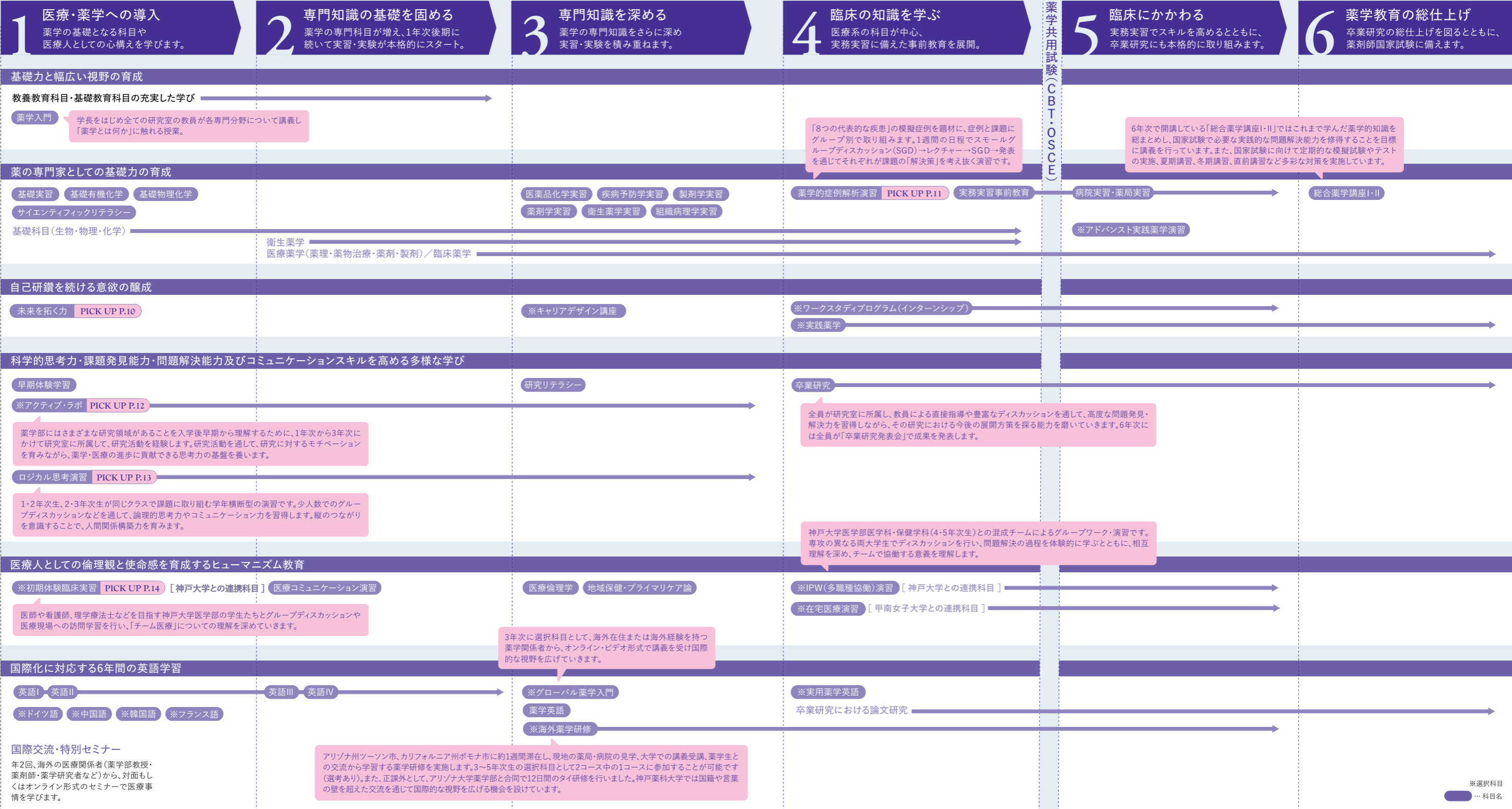
第111回薬剤師国家試験結果

本学  
新卒合格率

84.7%

既卒者含む  
全国平均

68.5%



薬剤師国家試験

## 総合教育研究センター(支援部門)の取り組み

専任教員による学習支援を実施しています。勉学、生活面を含めた指導や助言、相談を受け付けています。また、一人ひとりの習得進度に応じた学習フォローを実施しています。

### オフィサー制度

少人数制補習を教養・専門科目の科目担当教員が実施。

### ステップアップ学習

演習を繰り返すことで、基礎知識を身につけ一歩ずつ進む学習支援です。

### 学習相談ルーム

学習をキーワードに据えたなんでも相談室。

## 実際の臨床現場で薬剤師の役割を学習

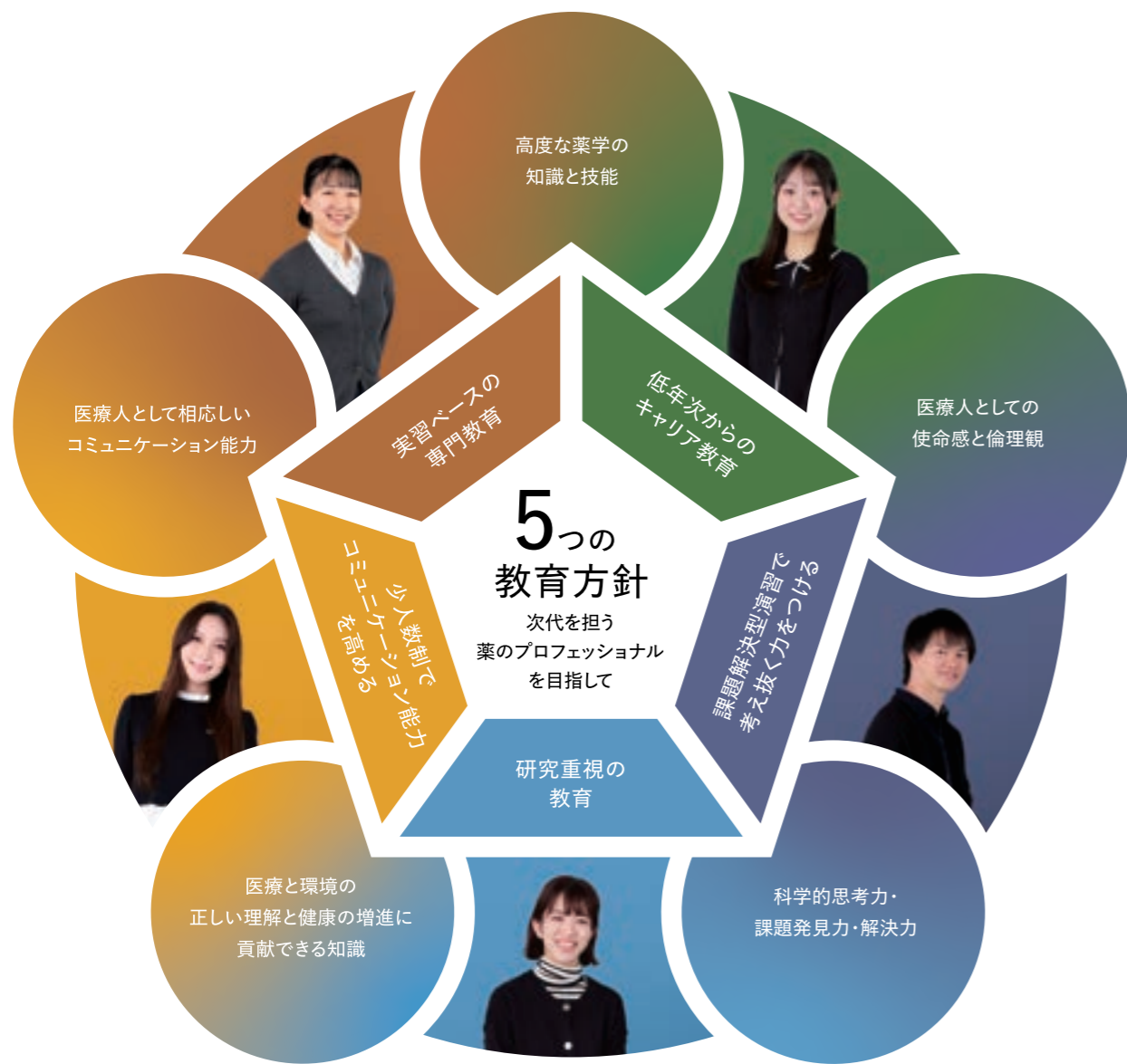
5年次から臨床現場を体験する長期実務実習が始まります。長期実務実習では病院や薬局で働く医療従事者から、実際の業務を通じて薬剤師の役割や使命を学びます。



## 総合教育研究センター(臨床部門)

病院・薬局での長期実務実習に向けた実務実習事前教育や、薬学共用試験に対応した最新の設備があります。





# to the Professional

次世代を担う薬のプロフェッショナルを育成するために。

変化の激しい社会を生き抜くためには、  
 薬学に関する高度な知識はもちろん、思考力や課題発見能力、問題解決力も必須です。  
 少人数によるグループワークや他大学の学生との多様な学びを通じて、  
 それらの力を育みながら、医療人としての姿勢も養います。  
 また、低学年からキャリア教育、研究活動にも力を入れ、学びへの意欲を刺激し、  
 さらなる成長、理想の未来へと導きます。

Professional 01
低年次からのキャリア教育

## 未来を拓く力

「なりたい自分」と「足りない要素」を見つけ、「何をすれば良いか」を低年次から考える。

大学生生活、そして卒業してからの人生を充実させることを目的に、自身のキャリア形成に関して深く考えるきっかけを早期に設定しています。薬剤師と聞くと、病院薬剤師、薬局薬剤師を連想すると思いますが、薬剤師として働く選択肢は実は多岐にわたります。授業では、化粧品メーカーの開発職の方や製薬メーカーの研究職の方、科学捜査研究所など多様な職域からゲストスピーカーを招き、キャリア実現に向けて具体的なイメージが描けるサポートを行っています。

その他の学び	薬学入門 キャリアデザイン講座 ワークスタディプログラム
--------	------------------------------------

### STUDENT

自分自身としっかり向き合い、  
 多彩な薬学のプロからお話を聞く中で、  
 将来への視野が大きく広がりました。

**Kirimoto Miyu**

1年次が開講される「未来を拓く力」では、自分の価値観や強みを見つめ直し、将来の進路について考えるワークに取り組みます。桐本さんは、自分自身と向き合う中で、「卒業後の将来のことが、以前よりも近くに感じられるようになりました」と話します。また、製薬会社や病院など、さまざまなフィールドで薬学のプロとして活躍する方の話を聞き、薬学には多様な可能性があることを改めて知ったそうです。入学後の早期から卒業後の進路と向き合う神戸薬科大学の取り組みの数々は、桐本さんの将来への意識を着実に育てていくことでしょう。

1年 桐本 美佑さん  
 京都府 同志社女子高校出身

page 46 もっと! 聴影のワラ刺! ラジオで聞けちゃいます



# 薬学的症例解析演習

代表的な8疾患の模擬症例を題材に、基礎薬学と臨床薬学の両面から考察する。

薬剤師は、基礎薬学および臨床薬学の知識を総合的に活用して、主体的に薬物治療計画を立案し、患者・生活者に対して個別最適化した薬物治療を提供することが求められています。この演習では、代表的な8疾患の模擬症例を題材に、基礎薬学と臨床薬学の両面から臨床上の問題を科学的な視点で考察し、病態や治療法に関する解決策をグループで議論します。この演習を通じて、患者や生活者が抱える問題に対して、薬学的な視点から課題を発見し、解決に取り組むことができる資質や能力を習得します。



その他の学び

IPW演習  
アドバンスト実践薬学演習

## STUDENT



症例ごとに異なる背景や課題を分析し、より適切な薬物治療を導き出せたときに、大きな達成感を感じました。

### Naka Subaru

「薬学的症例解析演習」では、がんや心不全などの全8テーマに取り組み、1テーマにつき3日間かけてグループで症例を検討し、最終日に考察結果を発表します。中さんは、「患者さんの状態を多角的に分析し、症例ごとの背景や課題について考え抜き、より適切な薬物治療を導き出せたときの達成感はとても大きかったです」と振り返ります。また、初めてかかわる学生と協力しながら取り組む経験から、チーム医療におけるコミュニケーションの重要性も実感したそうです。症例と真剣に向き合い、考え抜いた日々は、中さんにとって確かな手応えとなりました。

4年 中 昂琉さん  
京都府立南陽高校出身



# アクティブ・ラボ

低学年から研究活動に取り組んで、研究者マインドを育む。

研究とは、「未知のことを明らかにすることや新しいものを創り出すこと」です。神戸薬科大学では、科学的思考力や課題解決力を養成し、生涯にわたり自己研鑽できる力を持った人材を輩出するために、研究活動に力を入れています。その一環として設けているのが、1年次から3年次の選択科目「アクティブ・ラボ」です。低学年から研究室での研究活動を通して、主体性や創造性、科学的探求心を醸成しながら、薬学を学ぶことに対する意欲を高めていきます。このような取り組みもあって、神戸薬科大学では多くの学生たちが精力的に研究に勤しみ、毎年、学会などでさまざまな賞を受賞しています。



その他の学び

研究リテラシー  
卒業研究

## STUDENT



研究室での体験を通じて、進みたい道がはっきりと見え、研究への意欲がますます高まりました。

### Hirakawa Kurumi

平川さんが「アクティブ・ラボ」で訪れたのは、生命分析化学研究室です。核酸医薬品の疑似開発に取り組み、「以前から興味があった核酸医薬品に実際に触れる中で、関心がさらに高まりました」と話します。また、「研究や実験に明確な正解がない点に難しさを感じる一方で、そこに研究ならではの面白さを感じました」と振り返り、同時に核酸の相補性の奥深さに触れ、より深く学びたいという気持ちが強まったそうです。この体験は、平川さんの研究への関心をさらに高め、4年次からスタートする卒業研究への意欲をより確かなものにしたことでしょうか。

3年 平川 来実さん  
兵庫県立兵庫高校出身





# ロジカル思考演習

読解力や課題解決力、論理的思考力をグループワークで鍛える。

医療人には各分野の知識や技術だけでなく、他者と協働しながら主体的に取り組む力が必要です。そこで神戸薬科大学では、読解力や課題解決力、論理的思考力を養い、また、自らの考え方や意見をアウトプットする能力を身につけることを目的とした「ロジカル思考演習」を設けています。「科学」を中心に置いたさまざまなテーマのもとで少人数制によるディスカッション・調査・分析を行い、その内容をレポートにまとめ、プレゼンテーションへと展開し、学生たちの能力を実践的に高めていきます。また、プレゼンテーションでは進行・評価・意見交換をすべて学生が主体となって進めます。



その他の学び

医療コミュニケーション演習  
海外薬学研修

## STUDENT



学年を超えた学びを通して、多角的に考え、答えを導き、伝える難しさを学ぶことができました。

Suzuki Haruka

「3年生の先輩たちと『緩和ケア』をテーマに、ディスカッションやプレゼンテーションに取り組んだことが強く印象に残っています」と話す鈴木さん。学年混合のチームで緩和ケアにかかわる論文を読み、さまざまな視点から意見を交わし、結論を導いて発表を行ったそうです。「物事を多角的に捉え、答えを導き、それを正しく伝える難しさを知る貴重な機会になりました」と語ってくれました。また、3年次生の豊富な知識や多面的な考え方に触れることで、学びへの意欲も強く刺激されたといいます。思考を重ね、伝えるこの学びは、鈴木さんの成長を力強く後押ししています。

2年 鈴木 遥さん  
愛知県 愛知高校出身



# 初期体験臨床実習

神戸大学の学生たちと学内外で学び、医療人としての姿勢を培う。

神戸大学との連携により、神戸薬科大学の1年次生と神戸大学医学部医学科・保健学科の1年次生でチームを編成して、関西各地の病院を訪問・見学。医師や薬剤師、看護師をはじめとした理学・作業療法士等の医療人と接することで、チーム医療の実際を知り、「多職種間医療人協働(IPW)」を体験的に学びます。また、病院での実習で学んだことや感じたことをもとに、ディスカッション・プレゼンテーションを行い、発表内容を学生相互で採点。学内外での濃密な学びを通じ、医療人としての社会的使命や心構え、知識・技術を習得する重要性を認識しながら、日々の学習に対する意欲を高めていきます。



その他の学び

早期体験学習  
実務実習事前教育  
病院実習  
薬局実習

## STUDENT



専攻の異なる学生たちと協力しながら課題に取り組む中で視野が広がり、学びへの意欲が強く刺激されました。

Inoue Aki

「多様な学生たちと課題に取り組むことで、『チーム医療』を多角的に捉える視点が養われ、薬剤師が担うべきミッションについて、改めて考えることができました」と語る井上さん。初期体験臨床実習を通して、専攻の異なる学生たちと学ぶことで、視野が大きく広がったそうです。1年次から医療にかかわる幅広い分野に目を向け、薬学を学ぶ意義を深く理解していくこと。その積み重ねが、日々の学業に向き合う思いをより確かなものへと育ててくれます。多様な出会いと学びを通して得た気づきは、井上さんが医療人として大切にすべき考え方を示してくれました。

5年 井上 亜紀さん  
愛媛県立八幡浜高校出身



## 神薬の今の学びって、どうですか？

多様化する社会の中で活躍できる人を育てるために、  
神戸薬科大学の学びは進化を続けています。  
そこで今回、卒業生みなさんに、  
当時の学びや現在の「神薬の学び」について語っていただきました。

現在活かされていると感じる、  
神薬での学びは？

薬学は、化学や生物学など多彩な分野を網羅的に学ぶため、その経験自体が現在の仕事において重要な基盤となっています。また、大学時代の研究で培った一連の知見や技術、姿勢は、新しいプロジェクトに取り組む際に生きています。何より、薬学という医療に近い分野を学んだからこそ今、「医学的知見と商品開発を結びつける橋渡し役」を担えていると感じています。

page 13

「ロジカル思考演習」について、  
どう思われますか？

ビジネスの現場では、課題を見つけて整理し、周りの人と話し合いながら物事を進めていく力が求められます。「ロジカル思考演習」は、そうした力を学生のうちから実践的に育んでいける貴重な機会だと思います。また、議論を通して筋道を立てて考えるだけでなく、相手の立場を踏まえて意見を伝える大切さや難しさを学べる点にも、とても魅力を感じました。

page 10

「未来を拓く力」について、  
感想をお願いします。

6年間をより充実したものにすることは、早い段階で将来の選択肢を広く知ることが大切です。病院や薬局で活躍する薬剤師という道に加えて、企業や研究、行政など多様な分野で薬学の知識が活かされていることを知るのには、自分の可能性を見つめ直すきっかけになります。学生のみなさんには、ぜひ広い視野を持って、日々の学業に励んでもらいたいと思います。

在学当時の研究について  
教えてください。

神経細胞の成長を調整する分子の働きを研究していました。神経細胞は突起を伸ばして情報の通り道をつくり、その伸び方は周囲の分子に影響を受けます。そこで私は、成長を助けるとされるコンドロイチン硫酸に注目し、突起の伸び方にどうかかわるかを検証しました。大学で培った探究心と論理的思考は、日々の挑戦を力強く後押ししてくれる原動力になっています。



GRADUATE  
Morishita Masako

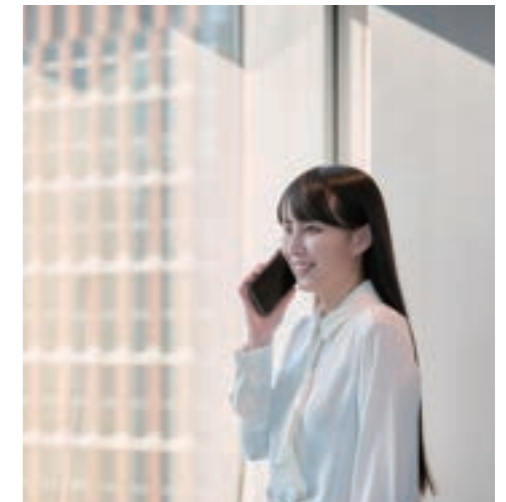
病気を未然に防ぐ「予防医学」。その領域で活躍しているのが、森下さんです。医学に基づいたシャンプーなどの化粧品開発や、AGAクリニックの診療メニュー開発などに携わっています。「自分が関わった商品や治療メニューが世に出ると、人々の生活を豊かにする一助になれていると実感します」。そう語る森下さんは、国内や海外の学会で年3・4回、研究成果の発表も行っています。「AIを用いた治療効果予測システムを開発し、その精度を検証して海外の学会で発表しました。海外の研究者から『参考にしたい』という声をいただき、国境を越えて人々に貢献できる可能性を感じました」と教えてくれました。そして今後の目標については、これまでの「1を10にする」経験を活かし、今後は「0から1を創り出す」存在を目指したいと森下さんは語ります。国境や言語を越えて、予防医学の新たな扉を開いていく彼女の挑戦から、目が離せません。



## 研究開発の現場から、 新たな価値を世界に発信していく。



アンファー株式会社  
新規開発本部 研究開発部 研究開発課  
2023年卒業  
熊本県立熊本高校出身  
森下 雅子さん



# 神薬のつながり

仲間と過ごす時間が絆を育てる。  
その強さと深さは、「単科大学」だからこそ。

## CLUB ACTIVITIES

### 運動部

バレーボール部／バドミントン部／男子バスケットボール部／  
女子バスケットボール部／硬式テニス部／ソフトテニス部／卓球部／  
陸上競技部／サッカー部／準硬式野球部／スケート部／  
洋弓(アーチェリー)部／水泳部／ダンス部

### 文化部

生薬部／吹奏楽部／ギターマンドリン部／  
茶道部／美術部／軽音楽部

### 同好会

スノーボード同好会／探検同好会

### 実行委員会

ききょう祭(大学祭)

クラブ活動で優秀な成績を取めた個人、団体には  
「課外活動等優秀者奨学金」を授与します。

## クラブ

多くの学生が積極的に参加しているクラブ活動。先輩・後輩・同期が一丸となることで、絆を深めながら、青春の日々を送っています。

## オープンキャンパス スタッフ

神薬のオープンキャンパスは学生が中心となって運営。来場者の方々には楽しんでいただけるよう準備を進めています。スタッフみんなが大切な仲間です。

## チューター制

最終学年の6年次には、「チューター制度」が。教員が勉強面・精神面をサポートしながら、二人三脚で国家試験合格を目指します。

## 研究室

4年次生から大学院生まで幅広い学年が所属する研究室。日々研究に励みながら、旅行やイベントも楽しむなど、学生から教授まで仲良しです。

## 支え合い、挑んだ、 再出発のききょう祭。

「ききょう祭実行委員」として活動した安保さんと吉田さん。彼女たちが中心となって運営した年は、コロナ禍を経て数年ぶりに模擬店が再開されるなど、挑戦の多い特別なききょう祭でした。「前例のないことばかりで何度も立ち止まりましたが、いつも吉田さんが助けてくれました」と安保さん。委員長の吉田さんは「一緒に頭を悩ませ、チャレンジを重ねた時間は、最高の思い出になりました」と振り返りました。また、学業でも支え合う二人。安保さんは「太陽のように明るい存在」、吉田さんは「心から尊敬する友達」と語ります。薬学を学ぶ仲間として築いた信頼が、神戸薬科大学の温かな絆を物語っています。

(左)5年 安保 詩さん  
兵庫県立姫路飾西高校出身  
(右)5年 吉田 優さん  
兵庫県 甲南女子高校出身

## 実行委員会

## バスケットボール部

## 信じ合う絆が、チームを強くする。

お互いをよく知り、どんなときも支え合う。女子バスケットボール部の大野さん、田中さん、小倉さん、そしてマネージャーの小松原さんは、そんな関係で結ばれた同学年の4人です。「一緒にいるのが自然なんです」と大野さんが笑えば、田中さんは「この仲間に出会えたことが一番の財産です」と語ります。小倉さんは「1年生の頃からずっと一緒に、今では旅行に行くほど」と語り、小松原さんも「勉強面でも励まし合えるのが心強いです」とほほえみます。クラブ活動でも学業でも生まれる信頼が、チームの原動力に。この深い絆は、すべての学生が同じ志を持って学ぶ、単科大学ならではの良さなのかもしれません。

(左下)2年 大野 早織さん 大阪府 関西大倉高校出身  
(左上)2年 小倉 美怜さん 徳島県 徳島文理高校出身  
(右下)2年 小松原 由衣さん 大阪府 大阪桐蔭高校出身  
(右上)2年 田中 南帆さん 大阪府立清水谷高校出身

## ロジカル思考演習

複数学年にまたがって取り組むロジカル思考演習。学年を超えたディスカッションを通してコミュニケーション力も身につけることができます。

## リンクで育む、優しく温かな輪。

氷上に響くスケート靴の音。河原さん、中嶋さん、伯々上さん、原さんの4人が所属するスケート部は、少人数ながら息の合った練習を続けています。河原さんは「メンバーはずっと一緒にいたい大切な存在」と語り、中嶋さんは「楽しいときもつらいときも支え合える仲間です」と笑顔を見せます。伯々上さんは「先輩後輩の垣根がなく、勉強の相談もできる人ばかり」と話し、原さんも「未経験で入部しましたが、先輩に教わり上達しています」と成長を実感。同じ薬学を学ぶ仲間だからこそ生まれる信頼と支え合い。その絆が、神戸薬科大学のキャンパスを、より温かくしているようです。

(左 下)2年 伯々上 愛梨さん 兵庫県立篠山鳳鳴高校出身  
(中央上)1年 原 悠人さん 兵庫県 仁川学院高校出身  
(中央下)3年 中嶋 歩悠さん 兵庫県 親和女子高校出身  
(右 下)3年 河原 鈴さん 山口県立防府高校出身

## スケート部

STUDENT Tanabe Yutaka

未知に挑み、次世代の医療を切り拓く。答えのない課題に向き合いながら、新しい価値を生み出していけることは、研究ならではの大きな魅力です。「薬品物理化学研究室」に所属する田邊さんが今取り組んでいるのは、放射線を用いて病気の原因にだけ作用する医薬品を実現するための研究です。「医薬品の選択的集積」をテーマに、病気の原因物質に目印となる化学物質を結合させ、それを手がかりに放射線を照射し、原因物質の動きを抑えることで、病気の発症を防げないかを探っています。その過程で化学物質を一から合成し、測定機器で解析したうえで、マウスを用いて働きや体内での挙動を検証します。「試行錯誤を重ねる中で、ふと結果の輪郭が浮かび上がる瞬間があります。そのときに、研究の面白さと奥深さが胸に迫ってくるんです」と田邊さんは語ります。今日も田邊さんは、多角的な視点から放射線と科学物質について研究し、新たな治療法を探り続けています。実験台の上で生まれる小さな発見が、常識を変えていく。研究に打ち込む日々には、そんな大きな可能性がつかまっています。

4年 田邊 豊さん  
愛知県立熱田高校出身



# さあ、研究の世界へ。

# 私の研究活動

「薬理学研究室」に所属し、「ペニシリン結合抗原の作製とペニシリンアレルギーモデルの作製」というテーマで研究に励んでいます。数ある研究室の中から薬理学研究室を選んだのは、以前から興味のある「アレルギー」について、専門的に研究している点に魅力を感じたからです。そして、この研究テーマを選んだきっかけは、過去に抗生物質のペニシリンを服用した際にアレルギー症状が出たことです。「人の体を治すために使われる薬で、なぜ体調を崩してしまうのか?」という疑問を抱き、その仕組みを自分の手で確かめたいと考えようになりました。現在は、ペニシリンと結びついた物質を用いてマウスに免疫をつけ、再び投与した際にどのようなアレルギー反応が起こるのかを調べることで、体内で起きている免疫反応の仕組みの解明に取り組んでいます。研究は思うように進まないこともありますが、少しずつデータが集まり、分析を重ねながら、答えに近づいていく過程そのものにも面白さや奥深さを感じています。これからも丁寧に研究と向き合い、一つひとつ積み重ねてきた成果やデータを通して、薬物アレルギーに悩みや不安を抱える人にそっと寄り添い、未来を支える力へとつなげていきたいです。



## 神薬の研究はココがスゴイ!

### 最先端の機材が充実

神戸薬科大学は、最先端の研究を支えるための機材や機器が充実しています。各研究室には医療の発展に必要な最先端の設備が整えられ、より精密な実験や分析を行うことができます。こうした環境のもとで日々の研究が推進され、新たな発見や技術につながっています。最先端の機材を活用しながら、医療の未来につながる研究に取り組めることは、神戸薬科大学の大きな強みのひとつです。



### 医療の進歩に貢献する研究

神戸薬科大学の多彩な研究室では、日々、医療・薬学を中心としたさまざまな分野で最先端の研究が行われています。専門分野ごとに高度な研究が進められ、その成果は医療の進歩に大きく貢献しています。教員と学生たちが力を合わせて生み出した新たな知見は、各分野で高い評価を得ています。神戸薬科大学は医療の進歩を力強く支える革新的な研究拠点として、これからも歩み続けます。



「研究重視」の教育のもと、学生たちが力をいれて研究に取り組める環境が整っているのも神戸薬科大学の特長のひとつであり、創立以来の伝統になっています。学生たちは4年次から研究室に配属され、精力的に研究活動を行っています。研究者として活躍する卒業生も多く、また最先端の研究を通じて専門的な知識や技術だけでなく、日々の研究は医療人・社会人に求められる課題解決力や思考力を鍛える場にもなっています。

### 本気で研究に取り組める環境

4年 大西 星摩さん

薬理学研究室

京都府 京都女子高校出身

ペニシリン結合抗原の作製とペニシリンアレルギーモデルの作製

STUDENT | Onishi Seima

撮影のフタも！  
ラジオで聞けます



薬物アレルギーの「なぜ?」を、  
解き明かしていきたいです。

#### 1日のスケジュール

- 09:00 ● 登校
- 09:30 ● 研究
  - 育てている細胞の状態を顕微鏡で確認することから、一日がスタートします。その後はマウスを用いた実験に取り組み、得られたさまざまなデータを整理・分析します。結果は先生に報告しながら考察を深め、研究ノートに丁寧に記録していきます。
- 12:35 ● 昼休み
  - 研究室でお弁当を食べることが多く、昼休みはほっと一息つける大切な時間です。研究室内の先輩と交流する機会も多く、和やかで楽しい時間を過ごしています。
- 13:35 ● 授業
  - 午後からは授業に臨みます。4年次生の授業の中では、特に「漢方薬」の授業は興味深く、毎回新しい発見があるため、とても楽しい時間です。
- 17:20 ● 研究
  - 授業の後は研究室に戻り、再び研究に取り組めます。細胞の培養など、「一日置いて進める必要のある作業」を忘れずに行い、次の日の実験につなげていきます。最後に、その日の実験内容や気づきを研究ノートに記録して、一日を締めくくります。
- 18:00 ● 下校

### 多様な研究室

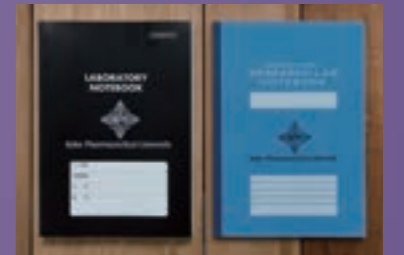
医療の進歩に貢献する数多くの研究室が設置されている神戸薬科大学。研究室は、「健康を知る・病気を治す・薬を創る・薬を使う」の4つの視点に分類され、さらに21もの専門分野に細分化。薬の創り方を研究したり、副作用に着目したり、病気の診断方法を生み出したり、幅広いテーマが扱われ、そしてどの研究も最先端です。多様な研究室が設置され、薬学・医療の最先端を歩く教員たちから学べるこの環境は、神戸薬科大学ならではの魅力です。

### 多数の受賞歴

教員たちが革新的な研究に取り組み、毎年さまざまな学会で華々しい成果を上げ、多数の賞を受賞していることも神戸薬科大学の大きな魅力です。さらに、学生たちも積極的に研究発表を行い、その優れた研究も高く評価されています。こうした活躍は、神戸薬科大学の研究水準の高さを示すものであり、次世代の研究者を育成する環境が整っていることを物語っています。

### 神薬オリジナル研究ノート

神戸薬科大学で導入しているオリジナルの研究ノート。卒業研究が始まる4年次生一人ひとりに研究ノートが配られます。これから始まる卒業研究への期待と不安。真っ白なノートは、毎日の研究成果でいっぱいになり、使いやすさはもちろんのこと、光沢感もかっこいい研究ノートであなたの研究が始まります。



#### 主な受賞歴

- 第23回国際留学生 Young Investigator's Second-place Award  
Aga Krisnanda(医療薬学講座)
- 日本薬学会第145年会 学生優秀発表賞(口頭発表の部)  
山脇 佑太(薬剤学講座)
- 日本薬学会第145年会 学生優秀発表賞(ポスター発表の部)  
赤木 彩恵(薬剤学講座)  
阿部 雄飛(微生物化学研究室)  
伊藤 謙(医療薬学講座)  
木村 美里(総合教育研究センター臨床部門)  
関戸 愛梨(薬品物理化学研究室)
- 日本薬理学会第40年会 最優秀発表者賞  
出野 萌(製剤学研究室)
- 日本医療薬学会第8回 フレッシュヤーズ・カンファランス 優秀演題発表賞  
木村 美里(総合教育研究センター臨床部門)
- 第18回日本緩和医療薬学会 年会優秀演題賞  
横山 郁子 助手(地域連携サテライトセンター)
- 令和7年度日本緩和医療薬学会 優秀論文賞  
殿垣 聖子(製剤学講座)
- 第23回有機合成化学協会 関西支部賞  
山田 健 准教授(生命有機化学研究室)
- 第8回日本核医学会分科会 放射性薬品科学研究会 第24回放射性医薬品・画像診断薬研究会 優秀発表賞  
前田 亮(薬品物理化学研究室)
- 2025年度日本植物 バイオテクノロジー学会奨励賞  
山田 泰之 講師(医薬細胞生物学研究室)
- Carbohydrate Research JSCR44 Poster Award  
小池 敬靖 助教(生化学研究室)
- 第75回日本薬学会関西支部総会・大会優秀賞(ポスター発表)  
井上 ころろ(薬理学研究室)  
岸野 彩花(薬品化学研究室)  
小林 史佳(医薬細胞生物学研究室)  
藤田 さつき(微生物化学研究室)  
前田 亮(薬品物理化学研究室)  
森島 陽香(微生物化学研究室)

# Laboratory

「未知」に挑む、神戸薬科大学の研究。

研究が盛んなのは、神戸薬科大学が創立以来、大切にしてきた伝統のひとつです。学内では薬学を中心に多彩な研究室がそろう、それぞれの研究室では、教員と学生たちが一緒になって、「まだ解明されていない問い」に向き合い、最先端の研究に取り組んでいます。ここでは、数ある研究の中からいくつかをご紹介します。どんな研究室があり、そこでどんなことが研究されているのか。大学で研究に向き合う日々を、少し想像しながら読んでみてください。



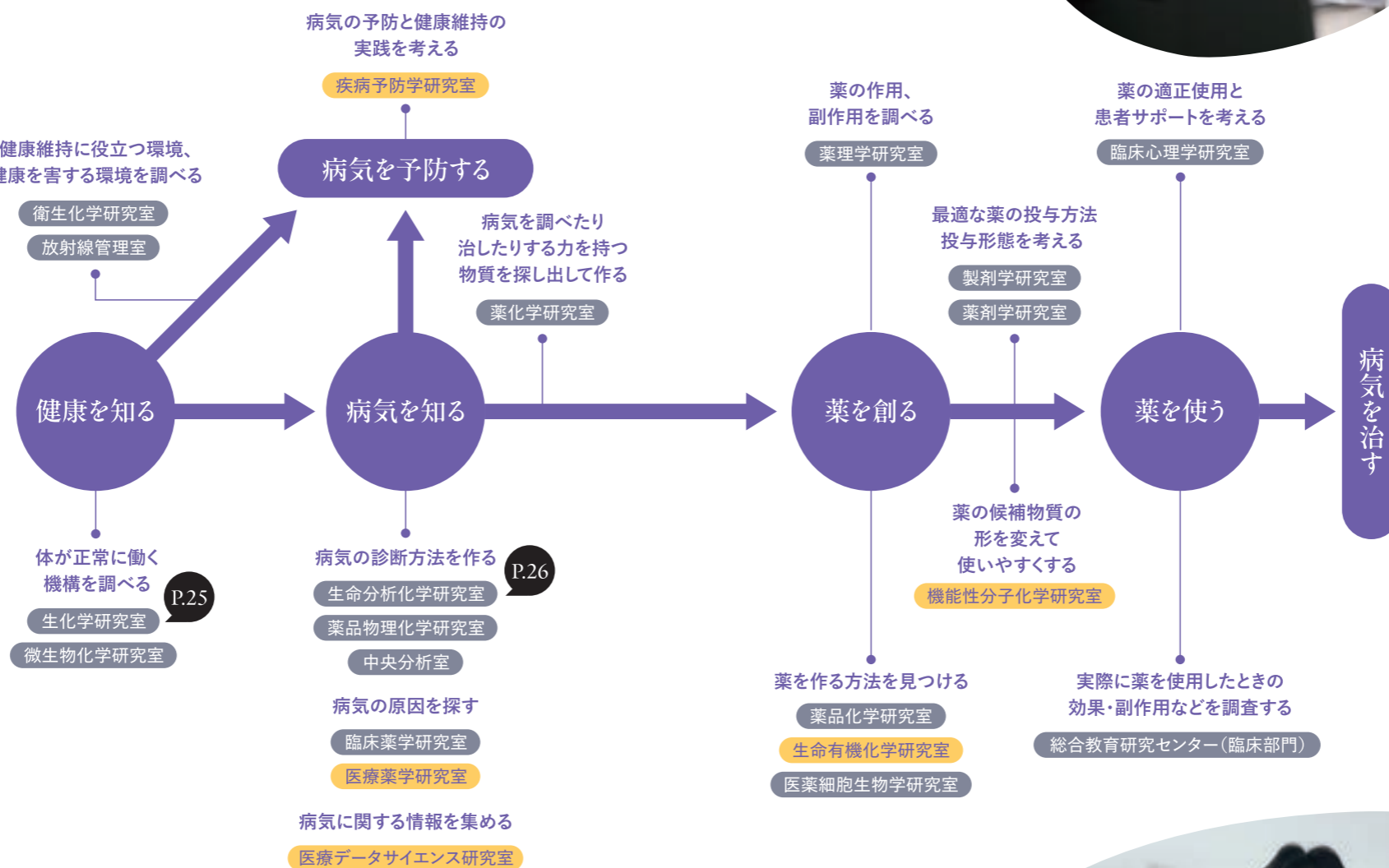
神研プロジェクトはこちら

力武良行教授  
医療薬学研究室

加齢に伴い発症するアルツハイマー型認知症(AD)は、未だ病態解明が不十分であり、根本的治療法は確立されていません。近年、ADの発症や進行に、脳血管障害が関与している可能性が示唆されています。そこで私たちは、加齢に伴い生じる血管老化に着目し、種々の病態モデルマウスを作出して病態の解析を進めています。血管老化がADの病態形成に果たす役割を解明し、革新的な新規治療法の開発に貢献したいと考えています。

首藤信通教授  
医療データサイエンス研究室

投薬による介入効果を検証する際に行われる臨床試験においても、被験者のデータの一部が観測できないために、欠損が生じたデータセットに対する統計解析である欠測データ解析を必要とする場面があります。私は欠測データ解析の理論研究に従事しており、特にサンプルが少ない状況や、データ解析の基本となる正規分布の仮定を満たさない状況において高精度に機能する統計解析を数学的に導出する研究に取り組んでいます。



田中佐智子教授  
疾病予防学研究室

脳卒中は重篤な予後と関連し、社会活動やQOLを損なう疾患です。65歳未満の成人は生産年齢人口と重なっており、この世代における社会活動の抑制やQOLの低下は、公衆衛生上の重要な課題です。そこで、脳卒中の発症予防および予後改善を目的として、大規模レセプトデータベースを用いた薬剤疫学研究を実施しています。まず、成人における脳卒中発症および患者の予後の実態を調査し、次に、薬歴・既往歴・受診歴などの多次元情報を統合的に解析することで、発症や再発に関連する要因を探索しています。

田中将史教授  
機能性分子化学研究室

タンパク質や脂質といった我々の生体内に存在する分子は、その役割に応じた構造と物性を有しています。これらの特徴を深く理解することで、生命現象や疾患の発症メカニズムの解明につながり、さらにその機能を応用することも可能になると考えています。生体分子が持つ機能を人工的に再現、あるいはさらに高めることで、新たな機能性材料の創出につなげることを目指して研究に取り組んでいます。

波多野学教授  
生命有機化学研究室

天然酵素の機能に匹敵する有機反応制御を目指し、既存の手法を凌駕する高い効率と選択性を実現する人工触媒反応プロセスを開発しています。特に酸・塩基複合化学に基づき、有機化学の基幹的反応であるエステル化反応やアミド化反応を重点的に開発し、ペプチド合成や核酸誘導体合成へと展開しています。また、最近では有機触媒反応プロセスなども取り入れ、従来合成できなかったヒドロ官能基化合物の高効率選択的合成に挑戦しており、新しい創薬科学を切り拓いています。

病気に関する情報を集める

薬を作る方法を見つける

病気の予防と健康維持の実践を考える

薬の候補物質の形を変えて使いやすいにする

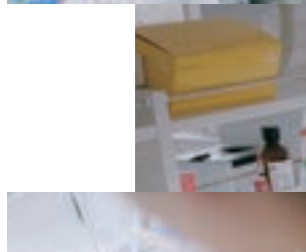


### Laboratory 01

## 生化学研究室

生命の鍵を握る、「第三の鎖」糖鎖の謎に挑む。

私たちの体には、生命を支える「3つの重要な鎖」があります。DNA、タンパク質、そして私たちが研究する「糖鎖(とうさ)」です。DNAは設計図、タンパク質はその設計図をもとに働く「主役」として知られています。一方で糖鎖は、エネルギー源やタンパク質の働きを助ける「脇役」だと思われがちですが、それは糖鎖の多彩な働きのごく一部にすぎません。実は糖鎖には、まだ誰も知らない驚くべき役割が隠されています。糖鎖は細胞の表面で「アンテナ」のような役割を果たし、細胞同士が情報をやり取りすることで、私たちの健康を最前線で守っています。私たちは、この糖鎖の「守る働き」が壊れたときに、どのような病気が起こるのかを研究しています。タンパク質の視点だけでは解けなかった病気の謎を、糖鎖の視点から解き明かすことで、これまでにない新しい治療法が見えてくるはず。未知の可能性を秘めた「第三の生命鎖」を、一緒に探求してみませんか。



### Laboratory 02

## 生命分析化学研究室

核酸とタンパク質の力で、次世代の医薬品開発に貢献する。

生命分析化学研究室では、科学の力で生命分子である核酸やタンパク質をリ・デザインし、分析や創薬に役立つインテリジェント・バイオマテリアルの創製に挑んでいます。私たちの研究の主役は核酸とタンパク質です。これらの分子がもつ緻密な構造や分子認識能を深く理解し、それらを巧みに操ることで、これまでにない革新的な医療ツールや医薬品の創出を目指しています。例えば、病気の原因となる遺伝子を狙い撃つ「核酸医薬品」。この研究テーマでは、人工核酸を用いて高い薬効と高い安全性を両立する高性能な薬剤の設計基盤を確立することを目指しています。また、特定のバイオマーカーを鋭敏に検出する「機能性核酸」や「人工タンパク質」の開発にも注力しています。当研究室では、これらの研究を通して付加価値の高い機能性材料や医薬品開発を実現し、未来の医療と社会に貢献したいと考えています。



## 神薬の今の学びって、どうですか？

多様化する社会の中で活躍できる人を育てるために、神戸薬科大学の学びは進化を続けています。そこで今回、卒業生みなさんに、当時の学びや現在の「神薬の学び」について語っていただきました。

現在活かされていると感じる、神薬での学びは？

医薬品の開発は日進月歩で進んでいるため、常に新しい知識を学び続ける姿勢が大切です。そのような背景の中で、学生時代の学びで特に活かされていると感じるのは、「好奇心」と「自主性」です。授業や実習を通して、自ら疑問を持ち、調べ、考える習慣が身についたことで、未知の薬剤や治療法に直面しても前向きに取り組めるようになりました。

page 13

「ロジカル思考演習」について、どう思われますか？

病院で日々業務を行う中では、疑問や課題が次々と生じ、薬剤師にはそれらに対応しながら、ときには新しいエビデンスを生み出していく姿勢も求められます。物事を整理しながら考える力や、チームで協働しつつ問題解決に取り組む力を養える「ロジカル思考演習」は、日々の判断や意思決定の質を高める点でも、その意義は非常に大きいと思います。

page 11

「薬学的症例解析演習」は、どうでしょうか？

実践力を養ううえで、非常に重要な取り組みだと感じました。臨床の現場では、患者さん一人ひとりで病態や背景が異なるため、検査データや薬剤情報を総合的に評価し、最善の選択を考える視点が欠かせません。また、医療現場では多職種が議論を重ねながら治療方針を検討していることから、学生の段階から多角的な視点を養える点は、とても魅力的です。

page 10

「未来を拓く力」について、感想をお願いします。

私にとって「未来を拓く力」とは、与えられた未来を待つのではなく、自分や周囲の現実を主体的に変えていく力だと考えています。低学年のうちからキャリアについて考える経験は、可能性を広げ、主体的に行動する姿勢を育てます。こうしたキャリア教育は、自分にとってよりベストな将来を拓くためにも、とても重要な取り組みだと思います。

GRADUATE  
Takatori Hideto

「病院薬剤師として歩んできた道を振り返ると、気がつけば20年以上が経ちました。10年ほど前からは、がん治療を中心に医療の現場に立っています」。そう語る高取さんは、現在、抗がん剤のミキシング業務と服薬指導の中心を担っています。化学療法室では通院治療を受ける患者さんへの指導が多く、副作用への不安に寄り添いながら、治療内容や薬の作用について丁寧に説明し、安心して治療に臨めるよう支えています。「医師や看護師などの多職種とディスカッションを重ねる中で、患者さんの状態が改善したときにはとてもやりがいを感じます」と話す高取さん。カンファレンスの場で薬剤師の意見が重要な役割を担うようになる中で、「がん医療の現場で、薬の専門家として果たすべき役割」を次の世代へと伝えていきたいと語りました。高取さんの医療に対するその真摯な姿勢は、これからも多くの患者さんの支えとなっていくでしょう。



## 薬のスペシャリストとして、がん治療の最前線に立っています。

社会福祉法人 済生会支部  
大阪府済生会中津病院

社会福祉法人 恩賜財団  
大阪府済生会中津病院  
病院薬剤師  
薬剤部 製剤室長  
2003年卒業  
兵庫県立尼崎稲園高校出身  
高取 秀人さん

大阪府済生会中津病院では、神戸薬科大学卒業生が多数在籍し、チーム医療の一員として、さまざまな現場を支えています。



卒業生の就職先一覧(直近3年)<sup>※</sup>

**【企業】**  
 IQVIAサービスズジャパン/アステラス製薬/アルフレッサ/イービーエス/エーザイ/大塚製薬/小野薬品工業/科研製薬/協和キリン/沢井製薬/参天製薬/塩野義製薬/シミックホールディングス/新日本科学PPD/住友ファーマ/大鵬薬品工業/第一三共/中外製薬/テルモ/東和薬品/日本イーライリリー/ファイザー/藤本化学製品/持田製薬/リニカル/ロート製薬

**【公務員】**  
 石川県警察本部 科学捜査研究所/石川県職員/大阪府職員/神戸市職員/厚生労働省 麻薬取締部/静岡県職員/奈良県職員/兵庫県職員/広島県職員

**【病院】**  
 明石医療センター/明石市立市民病院/赤穂中央病院/尼崎中央病院/医誠会国際総合病院/NHO 近畿グループ/大阪医科薬科大学病院/大阪けいさつ病院/大阪大学医学部附属病院 薬剤師レジデント/大阪府済生会吹田病院/大阪公立大学医学部附属病院/大阪府立病院機構/川崎学園/北野病院/協和会/倉敷中央病院/甲南医療センター/神戸済生会病院/神戸大学医学部附属病院/神戸市立医療センター中央市民病院/国立がん研究センター中央病院 薬剤師レジデント/国立循環器病研究センター病院 薬剤師レジデント/堺市立総合医療センター 薬剤師レジデント/市立東大阪医療センター/市立ひらかた病院/JCHO 大阪病院/住友病院/長久病院/近森病院/ツカザキ病院/鳥取大学医学部附属病院/春江病院/姫路聖マリア病院/姫路中央病院/姫路赤十字病院/兵庫医科大学病院/広島市立病院機構/淀川クリスト救病院/洛和会ヘルスケアシステム/りんくう総合医療センター/西宮渡辺病院

**【薬局】**  
 アインホールディングス/アイセイ薬局/アカカベ/アルカ調剤薬局/イオンリテール/ウィーズ/ウエルシアホールディングス/MCCマネジメント/カセイ薬局/キリン堂/クオール/クスリのアオキ/クリエイトエス・ディー/コクミン/ココカラファイン/ヘルスケア/コスモス薬品/ゴダイ/サエラ薬局/サンドラッグ/スギ薬局/総合メディカル/たんぼ薬局/なの花薬局/日本調剤/ファーマシ/ぼうしや薬局/メディカル光/ゆう薬局グループ

※複数名以上の就職実績がある等の企業一覧 ※50音順に記載

長年の実績と卒業生たちの履歴が「高い進路決定率」を実現。

学生支援課には、これまでの卒業生たちが残した「面接時の質問内容」や「筆記試験の内容」が保管されています。神戸薬科大学の高い就職率は、この学生たちに最大限に寄り添った丁寧な指導と実績の賜物です。

進路決定率 **97.6%**  
※2026年3月卒業生の3月1日時点の進路決定率



卒業生の主な就職先

# 学生支援課

学内での就職イベントが充実している点に、とても魅力を感じました。イベントには薬学生を求めている病院や薬局、企業が多く参加するため、自分に合った志望先と出会うことができます。また、学生支援課の職員さんが丁寧にサポートしてくださるのも、大きな魅力のひとつだと思います。職員さんと学生との距離がとて近く、予約なしでも気軽に相談できます。そのため、ひとりでの悩みを抱え込むことなく、安心して前向きに就職活動に取り組むことができました。

**相談ブース**  
 パーテーションで区切られたブースで、周囲を気にせず落ち着いて相談できます。就職活動の悩みや不安も安心して話せる環境が整っています。

神戸薬科大学の就職サポートの魅力はなんだと思いますか？

就職活動を成功させる秘訣は？ 神薬の就職サポートの強みや魅力は？

学生支援課から学生さんにお聞きします。

卒業後の抱負や目標を教えてください。  
 学術職として、製薬会社と医療現場をつなぐ架け橋となり、医師やMRに必要な情報を分かりやすく届けることで、医療に貢献していきたいです。そのためには、学生時代と変わらない姿勢で真摯に学び続け、医薬品に関する専門知識をさらに深めていきたいです。また将来的には、自分が支えていただいた経験を活かして、神戸薬科大学の後輩たちが自分らしい進路を見つけられるよう、キャリア支援にも関わっていきたくと考えています。

内定をつかんだ鶴さんへ「就職活動」をテーマに、いろいろな質問をしてみました。  
 学生支援課 倉部 課長

就職活動とはどんなサポートを受けましたか？  
 学生支援課の倉部さんには、最終面接まで手厚くサポートしていただきました。面接練習だけでなく企業研究や自己分析も深く進めることができました。特に倉部さんからの「なぜこの企業なのか？他社との違いは何か？」といった本質的な質問を通して、自分の考えを言語化し、面接での回答を磨くことができました。また、不合格だった場合の次の選択肢まで考えてくださるなど、親身に支えてくださり本当に心強かったです。

いつでもあなたに会い合います！

これまでの学生生活と、就職活動を振り返りながら、ひとつひとつ丁寧にお答えしました。  
 6年 鶴 峻平さん  
 福岡県立筑紫丘高校出身

**内定先**  
 科研製薬株式会社  
 科研製薬株式会社  
 学術職内定

※学術職は2026年4月より「製品価値企画職」へ名称変更

**パンフレットコーナー**  
 学生支援センター前の廊下には、病院や薬局、企業のパンフレットが並びます。進路選びの参考になる情報を自由に手に取ることができます。

卒業後の進路を教えてください。

皮膚科や整形外科の領域で強みのある製薬会社で、「学術職」として就職します。学術職とは、医薬品をより良く使っていただくために情報を集め、戦略を立てて医師やMRへ正しい知識を届ける仕事です。MRが医療関係者のニーズに合った情報提供をできるよう指導・サポートを行うことも重要な役割です。さらに、医師向けセミナーの企画運営や営業支援を通じて医療現場を支えます。医薬品やマーケティングに関する幅広い知識を活かして医療に貢献できる、やりがいのある仕事です。

その進路を選んだ理由やきっかけは何ですか？

薬局実習を通して調剤業務の重要性を学ぶ一方で、「自分には別の形で医療にかかわる道があるのではないか」と考えるようになりました。また、病院実習では、医師からの質問に的確に答えられた経験から、薬学の専門性を活かして医療に貢献することに魅力を感じました。さらに、学習塾でのアルバイトではリーダーとして改善や成果分析を担い、戦略的に物事を進める面白さを実感しました。こうした経験から、知識と戦略の両面で医療を支える学術職を志望するようになりました。

面接や採用試験では、何に力をつけているか？  
 面接や採用試験では、

ガクチカと自己分析がポイントになったと思います。軽音楽部では大人数をまとめたイベントを開催し、ベンチャー企業に勤める先輩から資金調達も行ってました。学習塾のアルバイトではリーダーとして退塾数削減に取り組み、営業数値の分析にもかかわりました。さらに、趣味の料理でも時間をかけて突き詰める日々を通して、何事にも粘り強く向き合う姿勢が自分の強みだと気づきました。こうした経験で培ったガクチカと自己分析の成果を具体的に伝えられたことが、評価につながったと実感しています。

**プライベートボックス**  
 近年増えてきたWEB面接を想定して、二部屋の「プライベートボックス」を設けています。WEB面接に向けても、しっかりと練習を重ねられます。

夢のカタチは三者三様。多様な 未来を拓く神薬の内定者たち。



患者さんに寄り添い、  
不安を和らげ、  
笑顔を支えていきたい。

「薬には病気を治す力もある一方、体に悪い影響を与える側面もある。抗がん剤治療の副作用に苦しむ祖母の姿を見たことが、薬学の道を志した原点でした」。そう振り返る住本さんは卒業後、病院薬剤師として医療の現場へと歩みを進めます。就職活動では、「学生支援課の方に面接練習をしていただき、自信を持って本番に臨むことができました」と住本さん。先輩が残した過去問題集も役立てながら、内定をつかむことができました。「患者さん一人ひとりに寄り添い、不安を和らげ、笑顔にできる薬剤師になりたいです」。そう話す住本さんの目は優しく、そしてしっかりと未来を見据えていました。

倉敷中央病院  
薬剤師職 内定

2026年3月卒 住本 美羽さん  
姫路市立姫路高校出身



「市民の命を守る」  
薬剤師として、  
社会に必要とされる存在に。

薬剤師が活躍する場所は、病院や薬局のみではありません。藤原さんはこの春から、神戸市の行政薬剤師として歩みはじめます。そのきっかけは、4・5年次生で参加した「ワークスタディプログラム」。「社会から必要とされる仕事をしたいと考えていた中で、行政薬剤師の存在を知り、その役割の大きさに惹かれました」と藤原さん。インターンシップ中に聞いた「さまざまな公衆衛生に深くかわり、それが市民の命を守ることにつながる」という言葉にも心動かされたと言います。医療現場とはまた異なる、市民の命を守る薬剤師。広く社会を支える存在として、藤原さんはその一歩を力強く踏み出します。

神戸市役所  
総合科学職 内定

2026年3月卒 藤原 果穂さん  
兵庫県 神戸海星女子学院高校出身



それぞれのフィールドで活躍する卒業生たち。



## 病院

命と向き合う最前線に  
薬の専門家として立ち続ける。

「薬剤師として周術期や集中治療に携わっています」。そう語る高田さんが活躍するのは手術室とICU(集中治療室)です。手術室では、手術の前後に使われる薬が安全に使用されるよう管理・確認を行い、医師や看護師と連携しながら治療を支えています。そしてICUでは、チームの一員として、薬剤師の立場から治療にかかわる体制づくりにも取り組んでいます。「言葉を交わせない患者さんを前に、治療に貢献できているのか悩むこともありますが、それでもガイドラインや報告書を調べ、より最適な治療方針を医師に提案することに、とてもやりがいを感じています」と語ってくれました。高田さんは今日も、命と向き合う現場で、薬の専門家としての使命を胸に医療の最前線に立っています。

社会医療法人愛仁会 明石医療センター  
病院薬剤師 副主任  
2017年卒業  
兵庫県 滝川高校出身  
高田 容希さん



## 公務員・行政機関

目に見えないリスクに挑み、  
社会の安心・安全を支えていく。

保健所を舞台に、食品や医薬品、生活環境にかかわる幅広い分野から、人々の暮らしを支えている佐伯さん。飲食店や食品製造業、薬局等の許認可および監視・指導をはじめ、食中毒や感染症の疑いに対する調査・対応、薬物乱用防止の啓発活動、献血や骨髄バンク登録の推進など、日々多岐にわたる業務に携わっています。さらに、災害時や未知の感染症が流行した際には、行政としての判断と対応が強く求められる場面に立つこともあります。「食品衛生や薬務衛生、環境衛生それぞれの視点から、県民の健やかな毎日に貢献できることが、この仕事の大きなやりがいです」と語る佐伯さん。行政という立場から社会全体を見渡し、人々の暮らしのすぐそばで、目に見えないリスクに立ち向かいながら、社会の安心・安全を守り続けています。

兵庫県中播磨県民局 中播磨健康福祉事務所 福崎保健所  
食品薬務衛生課 副主任  
2019年卒業  
兵庫県立小野高校出身  
佐伯 剛史さん



## 医薬品製造業

医薬品の品質を支え、  
社会と新たな薬物治療をつなぐ。

医薬品の有効成分である原薬。その製造方法をさまざまな視点から分析し、より安全で安定した品質を実現することで、医薬品の品質を根幹から支えている原薬メーカーで活躍するのが浅井さんです。製薬企業の研究者と連携しながら、原薬を安定してつくるための製造方法や条件を検討し、改良を重ねる仕事に携わっています。原料の選び方や温度・時間といった条件のわずかな違いが品質に影響するため、日々の業務には緻密な検証と的確な判断が欠かせません。「患者さんと接する機会はありませんが、医薬品開発の一端を担い、社会に貢献できることがこの仕事の大きな魅力ではないでしょうか」と浅井さん。目に見えない部分から医薬品の信頼を支える日々と真摯に向き合い続けるその姿は、仕事への確かな信念を物語っていました。

藤本化学製品株式会社  
研究職  
2018年卒業  
大阪府立岸和田高校出身  
浅井 光平さん



## CRO

企業と医療機関をつなぎ、  
治験から新薬開発を前に進める。

CRO(医薬品開発業務受託機関)で活躍する齋藤さんが携わっているのは、新しい薬の開発に欠かせない「治験」を支える仕事です。製薬会社から依頼を受け、「どの医療機関で治験を行うのが最適か」を調査し、医師と面会しながら実施体制を整えていきます。治験が始まると、計画に沿って検査や評価が正しく行われているかを確認し、集まるデータの信頼性を守ります。治験の進行に応じてかわる人や役割も変わり、医療現場と企業の双方に目を配りながら仕事が進んでいきます。「これまでにかかわった治験の中には、すでに市販されている薬がいくつもあり、とても社会貢献性の高い仕事だと日々実感しています」と齋藤さん。日常のさまざまなシーンで手に取る医薬品の中には、齋藤さんの誠実な仕事がかかっているのを感じています。

株式会社新日本科学PPD  
CRA(臨床開発モニター)  
2007年学部卒業  
2009年大学院修士課程修了  
広島県立大門高校出身  
齋藤 貴之さん



それぞれのフィールドで活躍する卒業生たち。



## 医療機器

命を支える医療機器を、  
社会に届けるための最後の砦。

「医療機器があるからこそ助かる命があります」。そう話す服部さんは医療機器メーカーで、医薬品や医療機器を安全かつ適切に市場へ届けるための役割を担っています。日々、生産工場で製造や試験の工程に立ち会い、承認書どおりに行われているか、また最新の薬事規制に適合しているかを確認しています。そんな服部さんが今の仕事を選んだのは、多くの人が触れる医薬品や医療機器の品質や安全性にかかわることで、より広く医療に貢献したいと考えたからだそう。「どれほど優れた製品であっても、法規制を遵守していなければ市場に出すことはできません。薬事はその重要なチェックポイントを担う職種であり、製品の『最後の砦』です」と服部さん。その言葉の端々には、強い使命感と確かなやりがいがあふれていました。

テルモ株式会社  
薬事チーム 品質保証職  
2025年卒業  
大阪府立東高校出身  
服部 里恵さん



## 保険薬局・ドラッグストア

暮らしのすぐそばから、  
地域の健康に寄り添う日々。

地域に開かれた医療の場「ドラッグストア」。そこで管理薬剤師として活躍しているのが川崎さんです。調剤業務だけではなく、OTC医薬品の相談対応、さらには店舗の運営や後輩薬剤師、スタッフの育成にも力を注いでいます。学生時代から、薬剤師として幅広い経験を積み、将来の選択肢を広げたいと考えていた川崎さんは、「調剤・OTC・在宅医療すべてに携われて、多様な患者さんにかかわりながら経験を積めることに惹かれ、この道を選びました」と振り返ります。また、在宅医療の強化や薬剤師研修の充実といった取り組みが社内で行われており、ますます活躍の幅を広げたいと語ってくれました。川崎さんは今日もそんな志を胸に、暮らしのすぐそばから人々の笑顔と地域の健やかな明日を支えています。

株式会社スギ薬局  
管理薬剤師  
2023年卒業  
兵庫県立姫路西高校出身  
川崎 百喜さん



## 医薬品卸

医薬品が社会に行き渡る、  
その裏側を法律の視点から守る。

「いつでも安心して医薬品を手に入れる。そんな日常を法律の視点から守るのが私のミッションです」そう語る長船さんが活躍するのは、医薬品や医療機器などの卸売を全国で展開する企業です。現在は、医薬品を正しく届けるためのルールを管理する「薬事管理」の仕事を担当し、法律に基づいて、社内の薬剤師や営業担当者の業務を支えています。長船さんは「毎日本当にいろいろなことが起こりますが、問題を一つひとつ整理しながら最善策を考え、医薬品を社会に届けていくことに、とても大きな意義を感じています」と語ります。さまざまな困難に立ち向かい、考え、判断を重ねながら、医薬品の流通を支えていく。社会の「当たり前」が成り立つその裏側には、長船さんの揺るぎない責任感と日々の奮闘があります。

株式会社メディセオ  
西日本支社 企画管理部  
薬事グループマネジャー  
1992年卒業  
神奈川県立川和高校出身  
長船 章子さん



## CMO

その一つひとつの判断が、  
医薬品の信頼につながっていく。

医薬品が患者さまのもとへと、届けられるまでの道のり。その過程で、人の目に触れない場所から「品質」と真正面に向き合うプロたちがいます。三木さんは、医薬品の製造を手掛けるCMO（医薬品製造受託機関）の品質保証部で、製造や試験の現場を監視し、品質を守るためのルールを作り、その仕組みを支えています。医薬品製造の全工程において、現在ある仕組みの見直しを行い、改善へとつなげており、また、医薬品製造管理者として、規制要件や品質基準が満たされているかを確認し、不逸切な製品を世に出さない役割も担っています。「医薬品の安全・安心を守る最終段階にかかわっています。一つひとつの判断が、医薬品への信頼につながる、とてもやりがいのある仕事です」と三木さん。その表情からは、仕事に対するひたむきな姿勢が伝わってきました。

神戸天然物化学株式会社  
品質保証・医薬品製造管理者  
2019年卒業  
兵庫県立姫路西高校出身  
三木 麻友美さん





# ゆるらりふらり

ゆるらりふらり

ゆるらりふらり

神薬  
SHINYAKU SANPO  
散歩

キャンパスの周りを  
ちょっとお散歩。  
どんな景色や発見が  
待っているでしょう。

Campus Life

page 46 もっと!  
撮影のウラ側/  
ラジオで聞けます  
4年 竹内 亜歌莉さん  
大阪府 金蘭千里高校出身



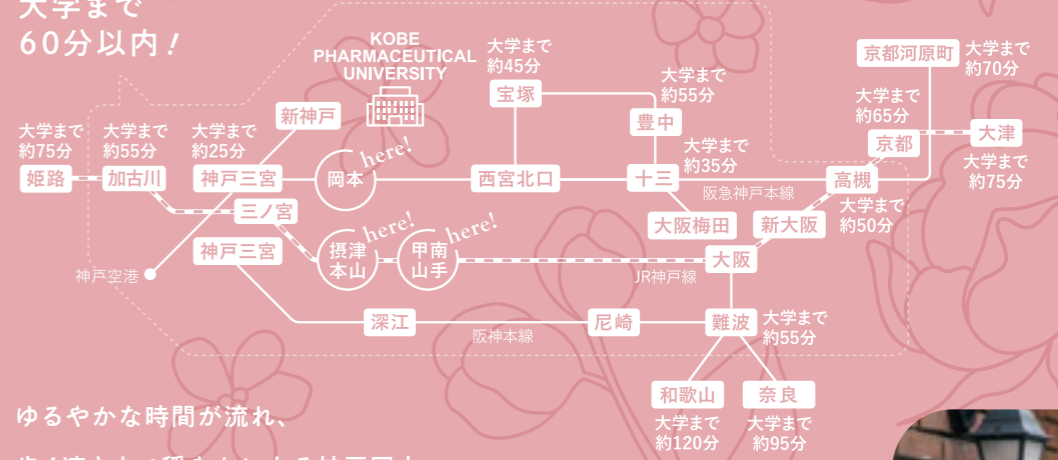
ひとり暮らしの人も、  
通いの人も、  
それぞれのリズムで  
楽しい毎日を。



## 神戸岡本

### access map

大学まで  
60分以内!



ゆるやかな時間が流れ、  
歩く速さまで穏やかになる神戸岡本。  
おしゃれな店先と静かな住宅街が心地よくとけ合い、  
日々に、優しく寄り添ってくれます。  
一方で「学生の街」という顔もあって、  
行き交う学生たちのイキイキとした姿が、  
この街の風景にすっとなじんでいます。  
神戸薬科大学の学生生活は、  
肩の力を抜いて、自分らしく、  
のびのびと過ごせるこの街が舞台です。



路地の先に、  
小さな発見がいくつも。  
何気ない日常の中に、  
たくさんの輝きがあります。



しっとりとした雰囲気は、  
この街のステキなところ。  
時間までやさしく歩調を  
ゆるめてくれる。

# 寛ぎ



relaxation

髪が整うと、  
気持ちもふわり、  
軽くなります。



## ① noix de coco

髪質改善やブリーチ、似合わせカットまで幅広くおまかせできる実力派サロンです。授業終わりにふらっと通える距離感もうれしいポイント。落ち着いた空間でゆったり過ごせるので、リフレッシュにもおすすめです。新しい季節のスタートに、大事なイベントやプレゼンテーションの前に、髪も気持ちも整えてみませんか。



## ③ caffetteria gatto nero

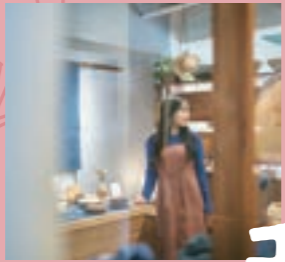
パティシエがつくる本格スイーツは、どれも贅沢な味わい。イタリアのカフェで修業を積んだバリスタが淹れる自家焙煎コーヒーも格別です。温かみのあるヴィンテージスタイルの店内は、時間を忘れてくつろげる心地よさ。常連さんの中には神戸薬科大学の学生はもちろん、先生の姿もあって、思い思いのひとときを過ごしています。



# 憩い

キャンパスの近くで見つかる、  
小さなご褒美。

さあ、  
明日はどこへ  
寄り道しよう。



# 和み

静かにページをめくる、  
寄り道時間です。



comfort

## ② まめ書房

授業や実習の帰り道、ふらっと寄り道したくなる小さな書店。沖縄の新作や古書を中心に、工芸品や雑貨も並び、ページをめくるたび南の風が漂います。店内には座って本を読める読書コーナーもあって、勉強の合間に静かにひと息つくのにぴったり。ギャラリースペースにも、思いがけない出会いがあるかもしれません。



healing



## ④ knospe

「knospe」はドイツ語で芽という意味。硬い種からやわらかな花が咲くように、ここでは心がふっとほぐれる時間が待っています。店内には季節の彩りがあふれ、眺めているだけで癒されます。節目の贈り物や自分へのご褒美に立ち寄るのもステキです。季節のお花を使ったフラワーレッスンも毎月開催されています。

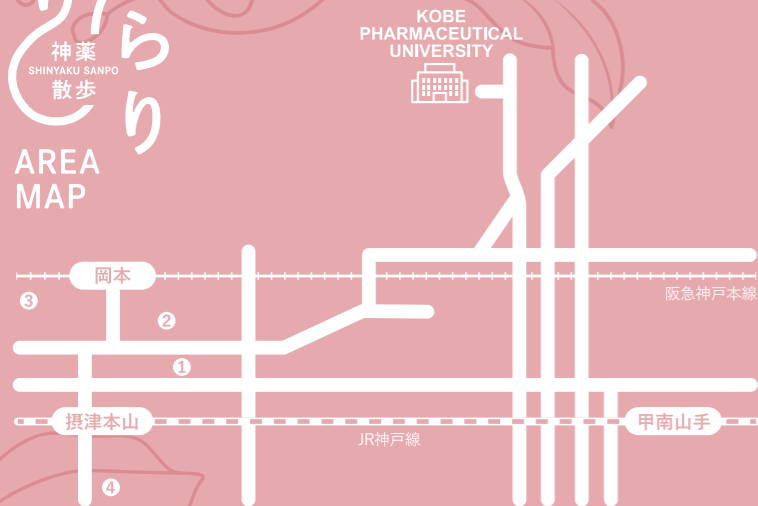


記念日にも、  
何気ない一日にも、  
そっと彩りを。

# 癒し

ゆるらりふらり  
神薬  
散歩

AREA  
MAP





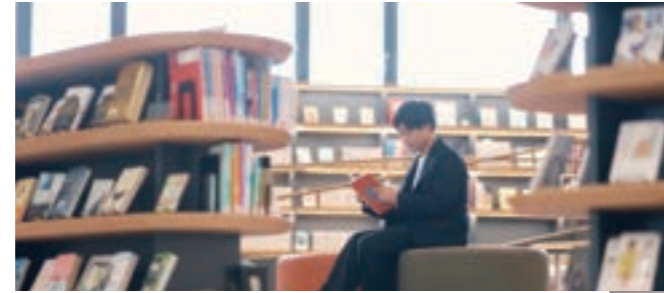
薬学を学ぶための環境がここにある。

Page 46  
もっと!  
撮影のウラ側!  
ラジオで聞けます  
2年 齋藤 直希さん  
広島県 崇徳高校出身

# SHINYAKU FACILITIES



**サニーサイドデッキ**  
2024年度に完成した教育棟(A棟)南側に設置されたデッキ。神戸の美しい街並みとその先に広がる海を一望できるスポットです。日が落ちると美しい夜景も楽しめます。



**神薬リビング**  
最初に学生を迎え入れるA棟のハブ的な役割を担うスペースです。デジタルコンテンツや書籍の閲覧ができ、また、さまざまなイベントを開催することも可能です。



**ラーニングラボ**  
電動昇降モニタを設置した「神戸薬科大学オリジナルの実験台」を採用。教員の手元・手技を各実験台で確認できるなど、ICT化を進めた先進的な実習室です。



**ラーニングスタジオ**  
可動式のプロジェクターを複数台設置するとともに、可動式のテーブル付きミーティングチェアを採用することで、フレキシブルに教室の配置を変更できます。



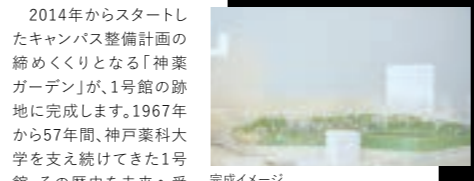
**ラーニングシアター**  
4K液晶プロジェクターを採用し、最先端の教育環境に。二人掛けの机を設置することで全座席が通路側となり、ゆったりと授業に臨めます。



**スタディスペース KIKOLY**  
2・3・5・6・7Fの「スタディスペース」は総座席数303席で、すべて「個別ブース型」を採用。アプリによる座席予約システムにより、混雑時にも効率的に利用できます。



**2026年4月完成!**  
神薬ガーデンの現場報告



**女子学生寮 如修塾**  
女子学生寮の如修塾なら経済的負担も軽く、家族のもとを離れた初めての生活も安心。一人ひとりが、学生生活とともにプライベートライフを満喫できます。大学の構内にあり、24時間守衛が入校を確認しており安全で、講義室まで数分で通える近さ。しかも昼食・夕食付というのがうれしい。団体生活の規律があるなかにも、多くの友人たちと楽しく回らしたり、励まし合って勉強できる環境があることもこの寮のメリットです。

- 【部屋数】71室(1人部屋)
- 【定員数】71名
- 【入寮費】60,000円
- 【寮費(月額)】30,000円
- 【食費(月額)】約40,000円(昼・夕食分)※自炊不可
- 【部屋の広さ】約7帖の洋室
- 【各部屋の備品】ユニットバス・クローゼット・エアコン・ベッド・机・本棚など
- 【その他設備】談話室・アイロン室・自習室・食堂・洗濯室など



**模擬薬局**  
病院薬剤部や保険薬局とほぼ同等の設備を整えています。受付から服薬指導にいたる一連の業務を、ここで実践的に学ぶことができます。



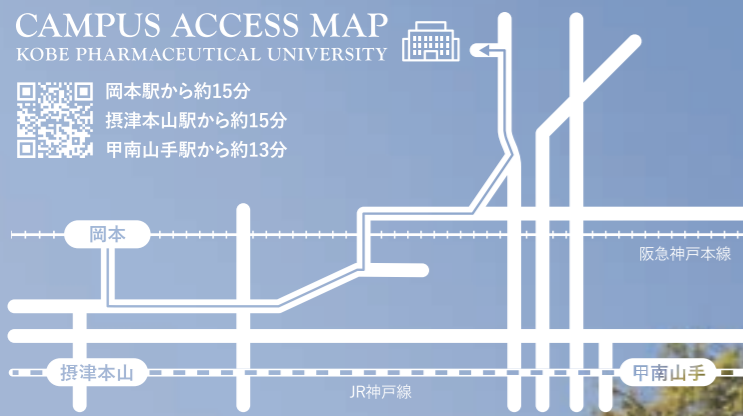
**KPUアカデミックコモンズ**  
神戸薬科大学には3箇所のライブラリースペースがあります。薬学系図書館として蔵書の質・量ともに充実し、また、小説や雑誌、就職活動に役立つ書籍なども豊富にそろっています。



**薬用植物園**  
温室を含む敷地面積は2,916㎡あり、約600種類の植物を栽培展示しています。授業や実習で利用されるほか、各研究室や学外への研究・実験材料の栽培など、幅広く利用され、独自の広報誌を発行し、情報を発信しています。



**食堂・ラウンジ・売店**  
キャンパスの中には、食堂やコンビニエンスストアを併設したラウンジなどがあります。食事に限らず、学生たちのコミュニケーションスペースとしても活用されています。



**CAMPUS MAP**  
神戸薬科大学は学内全面禁煙。本学は「入学後の非喫煙」を出願資格に採用しています。



# 地域に貢献できる薬剤師の育成を目指して。

実習で目の当たりにした地域が抱える課題が大きな決意につながる。

「調剤業務や病棟業務など、薬剤師としてさまざまな業務に携わっています」。そう語る土肥さんが勤務するのは、地元福井の病院です。その原点は、大学受験の頃にさかのぼり、「研修医をしていた姉の話を通して、病院で活躍する薬剤師の重要性を知りました」と振り返ります。そんな中で芽生えたのが、「医薬品の専門知識を活かして、患者さんの治療を支えたい」という想いでした。その後、5年次の病院実習を通して、その想いはより確かなものになりました。実際に患者さんと向き合い、医師や看護師と連携しながら医療を支える現場を体感する中で、病院薬剤師として働く決意が固まったといえます。中でも、福井で実習を行った際に感じた「薬剤師不足」は土肥さんの心に強く残り、地元に戻る道を選択。「薬剤師として地域の医療に貢献し、生まれ育った福井に恩返しをしたいと思います」と語ります。そして現在は、複数の薬を服用する



患者さんの負担を減らすために、薬の種類や飲み方を見直す\*ポリファーマシー対策にも力を入れ、無理なく治療を続けられるよう支援しています。患者さんやご家族から感謝の言葉をいただくことも多く、日々の大きなやりがいになっているといえます。また、薬剤師不足だからこそ若手のうちから多くの実務を任せられ、成長の機会に恵まれる点も、地元で薬剤師として働く魅力のひとつだと語ってくれました。

## 患者さんやご家族と真摯に向き合いながら、地域の力になっていきたい。

現在、神戸薬科大学には「薬学を学び、地元の医療に貢献したい」という志を持つ学生を支える「地域枠選抜」制度があります。これについて、土肥さんは「とても意義のある制度です」と語ります。経済的な理由から薬学部への進学をあきらめてしまう人にとっても、学びへの道が開かれる点は大きな魅力だといえます。経済的な負担が軽減されることで、卒業後の返済に追われる心配も少なくなる点も、この制度な



らではの特長だと土肥さんは感じています。さらにそうした取り組みは、「地方で課題となっている薬剤師不足の解消にもつながるのではないのでしょうか」と、制度が持つ可能性にも期待を寄せています。そんな神戸薬科大学での学生生活について尋ねると、寮で過ごした日々を懐かしそうに語ってくれました。実習や薬剤師国家試験に向けた勉強も、寮生同士で励まし合いながら取り組んだことで、最後まで前向きにがんばり抜くことができたそうです。「大変なときも、中間の存在が支えになりました」と振り返り、人とのつながりの大切さを実感した時間でもありました。今後は、地元の病院でさらに幅広い実務経験を積み、必要な資格取得にも挑戦しながら、より多くの人に信頼される薬剤師になることが目標です。「福井の医療を支える存在として、少しでも力になっていきたい」。その言葉には、地元への深い愛情と、薬剤師として歩み続ける覚悟が込められていました。



\*ポリファーマシーとは、服用薬剤数が多いだけでなく、薬物に関するリスク増加等の問題につながる状態

## Graduate Dohi Nanako in FUKUI

薬剤師として、生まれ育った福井に恩返しをしたい。



医療法人博俊会 春江病院  
薬剤師  
土肥 なな子さん

2024年度卒業  
福井県 北陸高校出身

大学での病院実習をきっかけに病院薬剤師を志す。卒業後は地元の福井に戻り、病院薬剤師として勤務。調剤業務や病棟業務に加え、患者さんの負担を減らすための服薬指導にも取り組み、地域医療に貢献する薬剤師を目指している。



### A日程（地域枠）

「薬学を学び、地元の医療に貢献したい」という志を持つ学生たちを、学習面・生活面から応援するのが「地域枠選抜」です。薬学部が設置されておらず、本学から多数の卒業生を輩出している4県を対象としています。「地域枠選抜」を通じて、「地域に貢献できる薬剤師の育成」の一翼を担います。

対象 鳥取県 島根県 高知県 福井県

募集人員 10名程度

出願資格

- 以下のすべてを満たす者とする。
- ①対象地域に所在する高等学校に在籍する者又は卒業生
- ②現住所が対象地域にある者
- ③卒業後、対象地域に薬剤師としてUターン就職することを志す者

授業料 授業料:60万円/年 (150万円のうち90万円を減免)

その他

施設設備費:全額減免 (50万円のうち、その全額を減免)

寮費奨学金

男子学生は寮費相当額(月額3万円)を支給  
女子学生は原則として入寮し寮費(月額3万円)を減免

神戸薬科大学には、全国のさまざまな地域から学生が集まっています。

### 都道府県別在学学生出身高校一覧

北海道 道立 札幌南 道立 札幌北 私立 函館ラ・サール 私立 クラーク記念国際	私立 セントヨゼフ女子学園 私立 三重 私立 青山	私立 清風 私立 常翔啓光学園 私立 早稲田摂陵 私立 清風南海 私立 アサシオン・シオン国際 私立 金沢千里 私立 清教学園 私立 関西創価 私立 追手門学院 私立 帝塚山学院泉ヶ丘 私立 美手門学院 私立 初芝富田林 私立 大阪桐蔭 私立 長尾谷 私立 関西大学高等部 私立 ルネサンス大阪	私立 仁川学院 私立 武庫川女子大学附属 私立 甲陽学院 私立 刈川 私立 三田学園 私立 若開 私立 一条 私立 兵庫県播磨 私立 姫路女子学院 私立 賢明女子学院 私立 淳心学院 私立 東洋大学附属姫路 私立 近畿大学附属豊岡 私立 滝川第二 私立 神戸国際	私立 大津緑洋 私立 山口県桜ヶ丘 私立 長門						
宮城県 県立 柴田 私立 東北学院	滋賀県 県立 膳所 県立 東大津 県立 石山 県立 彦根東 県立 八幡 県立 大日市 県立 守山 県立 草津東 県立 河瀬 県立 比叡山 私立 近江 私立 近江兄弟社 私立 光泉 私立 光泉カトリック	兵庫県 国立 神戸大学附属 県立 御影 県立 神戸 県立 兵庫 県立 桂 府立 東宇治 府立 北桑田 県立 豊陵 県立 亀岡 府立 福知山 府立 峰山 市立 紫野 市立 南陽 私立 大谷 私立 花園 私立 東山 私立 立命館 私立 京都女子 私立 京都橘 私立 京都産業大学附属 私立 同志社女子 私立 福知山成美 私立 京都成章	奈良県 県立 生駒 県立 郡山 県立 敢傍 県立 橿原 県立 桜井 県立 高田 市立 一条 県立 平城 県立 奈良県立大学附属 私立 帝塚山 私立 奈良大学附属 私立 智辯学園 私立 奈良学園 私立 育英西 私立 西大和学園 私立 智辯学園奈良カレッジ高等部 私立 奈良学園奈美ヶ丘	徳島県 県立 徳島 県立 徳島東 県立 徳島西 県立 徳島南 県立 徳島北 県立 徳島市立 県立 徳島北 県立 海部 県立 城ノ内 私立 徳島文理	香川県 県立 高松東 県立 高松 県立 高松商業 県立 坂出 県立 丸亀 県立 高瀬 私立 高松第一 私立 高松第二 県立 高松西 県立 香川中央 県立 高松桜井 県立 三木 私立 英明 県立 高松中央 私立 大手前高松 私立 大手前丸亀 私立 香川誠毅					
千葉県 県立 国分 私立 千葉日本大学第一 私立 昭和专业秀英	東京都 都立 田園調布 私立 獨協 私立 品川女子学院 私立 立正大学付属立正 私立 大妻中野 私立 城西大学附属城西 私立 淑徳巣鴨 私立 拓殖大学第一 私立 大成	大阪府 国立 大阪教育大学附属天王寺 国立 大阪教育大学附属池田 国立 大阪教育大学附属平野 府立 北野 府立 池田 府立 豊中 府立 桜塚 府立 箕面 府立 春日丘 府立 吹田 府立 千里 府立 三島 府立 大手前 府立 旭 府立 市岡 府立 四條畷 府立 豊庭川 府立 牧野 府立 清水谷 府立 高津 府立 夕陽丘 府立 布施 府立 八尾 府立 今宮 府立 天王寺 府立 住吉 府立 阪南 府立 東住吉 府立 生野 府立 富田林 府立 泉陽 府立 三国丘 府立 伊丹 府立 豊中 府立 吹上 府立 高砂南 府立 須磨友が丘 府立 川西北陸 府立 岸和田 府立 刀根山 府立 東 府立 北千里 府立 山田 府立 門真なみはや 府立 槻の木 府立 映くやこの花 府立 大阪ビジネスフロンティア 府立 水都国際 私立 国際 私立 追手門学院大手前 私立 淡路二原 私立 扇町 私立 金沢大阪 私立 甲南 私立 関西大学第一 私立 明星 私立 桃山学院 私立 上宮 私立 浪速 私立 啓明学院 私立 神港学園 私立 神戸山手女子 私立 親和女子 私立 神戸学院大学附属 私立 神戸常盤女子 私立 神戸野田 私立 大谷 私立 東大谷 私立 帝塚山学院 私立 四天王寺 私立 美徳学園 私立 羽衣学園 私立 四條畷学園 私立 大阪薫英女学院 私立 百合同学園 私立 関西大倉 私立 常翔学園 私立 近畿大学附属	和歌山県 県立 橋本 県立 向陽 県立 桐蔭 県立 日南 県立 山南 県立 新宮 私立 開智 私立 和歌山信愛 私立 近畿大学附属新宮 私立 智辯学園和歌山 私立 近畿大学附属和歌山	鳥取県 県立 鳥取東 県立 鳥取西 県立 米子東 私立 鳥取敬愛 私立 米子北 私立 米子北斗	島根県 県立 松江北 県立 松江南 県立 出雲 県立 大田 県立 浜田 県立 益田	高知県 県立 高知追手前 県立 高知小津 県立 高知西 私立 土佐 私立 高知学芸 私立 土佐塾				
石川県 県立 小松 県立 金沢泉丘 県立 金沢二水 県立 七尾 私立 北陸学院	福井県 県立 藤島 県立 高志 県立 羽水 県立 武生 県立 敦賀 県立 若狭 県立 金津 私立 北陸 私立 敦賀気比	大阪府 国立 大阪教育大学附属天王寺 国立 大阪教育大学附属池田 国立 大阪教育大学附属平野 府立 北野 府立 池田 府立 豊中 府立 桜塚 府立 箕面 府立 春日丘 府立 吹田 府立 千里 府立 三島 府立 大手前 府立 旭 府立 市岡 府立 四條畷 府立 豊庭川 府立 牧野 府立 清水谷 府立 高津 府立 夕陽丘 府立 布施 府立 八尾 府立 今宮 府立 天王寺 府立 住吉 府立 阪南 府立 東住吉 府立 生野 府立 富田林 府立 泉陽 府立 三国丘 府立 伊丹 府立 豊中 府立 吹上 府立 高砂南 府立 須磨友が丘 府立 川西北陸 府立 岸和田 府立 刀根山 府立 東 府立 北千里 府立 山田 府立 門真なみはや 府立 槻の木 府立 映くやこの花 府立 大阪ビジネスフロンティア 府立 水都国際 私立 国際 私立 追手門学院大手前 私立 淡路二原 私立 扇町 私立 金沢大阪 私立 甲南 私立 関西大学第一 私立 明星 私立 桃山学院 私立 上宮 私立 浪速 私立 啓明学院 私立 神港学園 私立 神戸山手女子 私立 親和女子 私立 神戸学院大学附属 私立 神戸常盤女子 私立 神戸野田 私立 大谷 私立 東大谷 私立 帝塚山学院 私立 四天王寺 私立 美徳学園 私立 羽衣学園 私立 四條畷学園 私立 大阪薫英女学院 私立 百合同学園 私立 関西大倉 私立 常翔学園 私立 近畿大学附属	愛媛県 県立 松江北 県立 松江南 県立 出雲 県立 大田 県立 浜田 県立 益田	福岡県 県立 京都 県立 戸畑 県立 東筑 県立 福岡 県立 筑紫丘 県立 明善 県立 教手 県立 筑前 私立 東筑紫学園 私立 明治学園 私立 福岡大学附属若葉 私立 西南学院 私立 自由ヶ丘	佐賀県 私立 弘学館 私立 早稲田佐賀					
山梨県 私立 日本航空	長野県 県立 上田 県立 諏訪清陵 県立 飯田風越 県立 中野西 私立 長野日本大学 私立 さくら国際	岐阜県 県立 多治見北 県立 斐太 私立 岐阜東	静岡県 県立 静岡城北 県立 静岡東 県立 焼津中央 県立 掛川西 県立 磐田南 県立 浜松北 私立 星陵 私立 静岡雙葉 私立 静岡聖光学院 私立 静岡県西遠女子学園 私立 浜松日体 私立 藤枝明誠	岡山県 県立 岡山朝日 県立 岡山操山 県立 倉敷青陵 県立 倉敷南 県立 津山 県立 新見 県立 岡山一宮 県立 松江南 県立 山陽学園 私立 聖光 私立 明誠学院 私立 関西 私立 岡山学芸館 私立 清心女子 私立 金光学園 私立 岡山白陵 私立 岡山	広島県 県立 広島国泰寺 県立 安古市 県立 広島 県立 呉三津田 県立 府中 県立 三次 市立 舟入 県立 広島井口 私立 修徳 私立 崇徳 私立 安田女子 私立 広島女学院 私立 ノートルダム清心 私立 AICJ 私立 AICJ 私立 広島城北 私立 広島なぎさ 私立 呉港 私立 倉津 私立 福山純の星女子 私立 近畿大学附属広島(福山校) 私立 近畿大学附属広島(東広島校)	熊本県 県立 玉名 県立 湯心館 私立 秀岳館	大分県 県立 杵築 県立 佐伯鶴城 県立 大分豊府 私立 明豊	宮崎県 県立 高鍋 県立 宮崎西	鹿児島県 県立 鹿児島中央 市立 鹿児島主権 県立 鶴津 私立 鹿児島実業 私立 北郷館高等部 私立 鹿児島修学院 私立 屋久島おおぞら	沖縄県 県立 向陽 県立 那覇国際 私立 沖縄尚学 私立 昭和薬科大学附属



4/19 SUN 8/2 SUN 8/8 SAT 8/9 SUN 10/11 SUN 開催時間/いずれも10:00~16:00

OPEN CAMPUS



プログラム内容は異なります。当日のスケジュールにつきましては、ホームページでご確認ください。

春・夏・秋のシーズンごとにテーマが決められ、学生スタッフたちによる案内のもとで、キャンパスを巡ってみたり、先輩や先生たちが実際に研究をしている研究室を見学してみたり、さらには模擬講義を受けてみたりと多彩なプログラムをご用意。スタッフによる相談コーナーも実施していますので、入試のこと、キャンパスライフのことなど、気になることは何でも質問してみてください。



## 神戸薬科大学の理念

社会に大きく開かれた大学であることを意識し、創立以来の伝統である教育と研究の両立を基盤としながら、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、並びに教育・研究者を養成すること、さらに地域の医療と環境問題に目を向け、健康の維持・増進にも貢献できる拠点となること

### ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

所定の単位を修得し、薬剤師に必要な以下に掲げる知識、技能、態度を備えた学生の卒業を認め、「学士(薬学)」の学位を授与する。

1. 医療を担う薬の専門家として相応しい薬学に関する十分な知識、技能を有すること。
2. 薬学・医療の進歩と改善に貢献できる科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力を有すること。
3. 医療人として相応しい倫理観と使命感を有し、患者や生活者の立場に立って行動できること。
4. 医療人に必要なコミュニケーション力を有すること。
5. 地域の医療、環境衛生に貢献できる幅広い知識と見識を有すること。
6. 生涯にわたって自己研鑽を続ける能力と意欲を有すること。

### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学のディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)に基づいて、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した科目と本学独自の科目を体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講する。本学の教育課程では、その授業科目を基礎教育科目、教養教育科目及び専門教育科目に分ける。各授業科目は、必修科目及び選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

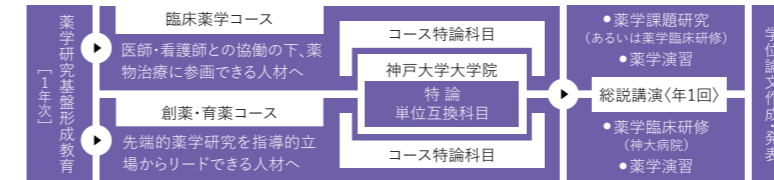
- 幅広い視野を身につけるための教養教育科目、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した薬学基礎系科目及び医療系科目を系統的に編成し、実施する。
- 医療人としての倫理観と使命感を育成し、患者・生活者本位の視点を身につけるための科目を編成し、実施する。
- 地域の保健や医療に貢献できる知識と実践的能力を養成し、近隣大学や地域の医療機関との連携に基づくチーム医療教育を充実し、実施する。
- 研究マインドを涵養し、生涯にわたって自己研鑽を続け、後進を育成する意欲と態度を有する人材の養成を図るため、薬学臨床科目、薬学研究科目を編成し、実施する。
- 生涯学習に対する意欲を醸成するために、薬剤師生涯研修事業を取り入れるなど、特色ある薬学教育アドバンス科目を編成し、実施する。
- 本学独自科目をシラバスに明記し、履修モデルをもとに目指すキャリアを明確にする。
- 高等学校から大学への円滑な接続ができるよう、初年次教育を充実させ、習熟度に配慮したクラス編成を取り入れた科目を編成し、実施する。
- 科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力及びコミュニケーションスキルの育成を図るため、PBLやSGDなどのアクティブラーニングを取り入れた少人数教育科目や統合教育科目を編成し、実施する。
- ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)に掲げる薬剤師に必要な知識、技能、態度を評価する。
  - ①「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した科目と本学独自の科目の評価
  - ②実務実習の評価
  - ③卒業研究の評価

## 神戸薬科大学には「さらなる学びの場」も充実。

### 進学 神戸薬科大学大学院

学部で積み上げた知識や研究成果をさらに進化させる高等教育の場として、大学院薬学研究科を設置しています。

大学院 博士課程(4年制)カリキュラムイメージ



### 【サポート制度】RA制度(Research Assistant)

大学教員の研究補助者として雇用される大学院生のこと。手当を支給し、研究補助業務を通じて若手研究者としての研究遂行能力の育成を図ります。

## 教育目標

1. 広い視野を持ち社会に貢献できる高度な薬学の知識と技能を修得すること
2. 医療人としての使命感と倫理観を涵養すること
3. 科学的思考力及び問題の主体的解決能力を修得すること
4. これからの医療と環境を正しく理解し、健康の増進に貢献できる知識を修得すること
5. 医療人として相応しいコミュニケーション能力を修得すること

### アドミッション・ポリシー（入学生像）

本学では、その理念、教育目標、ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)及びカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)のもと、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、社会に貢献する為に高度な薬学の知識と技能を修得できる資質と協働性を持った、次のような人を求めています。

#### 求める人物像

1. 自然科学を深く学ぶ意欲と能力を有している人物
2. 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得している人物
3. 本学での学習を通してこれからの社会で通用する実力及び医療人に必要なコミュニケーション力を身につけ、将来、薬学、医療、及び関連する分野で活躍したいという強い意志と意欲を持つ人物

求める人物像における具体的な項目について記載し、このような入学者を適正に選抜するため多様な選抜方法を実施します。

#### 関心・意欲・態度・探究心

自然科学(特に薬学及び関連分野)に強い関心と学ぶ意欲を持ち、生命・健康・医療に関する諸問題に対して探究心を身に付け、活躍、貢献したいという意志を持つ人物

#### 知識・教養

薬学の専門分野を学ぶために、入学後の学修に必要な理科、数学に加え、英語等の基礎学力を有している人物

#### 思考力・判断力

これまでの知識をもとに、思考を深めながら適切に判断できる人物

#### 表現力・コミュニケーション力

自分が伝えたいことを相手に表現できるだけでなく、相手の表現を正しく理解し、コミュニケーションできる人物

#### 協働性

問題解決のために、いろいろな分野の人と協力して活動できる人物

#### \*高等学校で学ぶべき具体的な内容

(試験科目より)

理科「化学基礎・化学」「生物」「物理」の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢

数学「数学I」「数学II」「数学A」「数学B」「数学C」の基礎的な知識と論理的思考力

英語「英語コミュニケーションI」「英語コミュニケーションII」「英語コミュニケーションIII」「論理・表現III」の基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力

(試験科目以外)

国語 様々な文章の読解力と自分の伝えたいことを表現できる基礎的な文章力

公民 倫理における基礎的な内容の理解

特別活動及び課外活動等を通じた自主性、協働的な態度や思いやりと奉仕の心

### 生涯学習

神戸薬科大学では社会で活躍する薬剤師からの期待とニーズに応えるため高水準の薬学教育を始めとする多様な学びの場を提供し、社会で活躍する薬剤師の資質向上と生涯研鑽に寄与しています。



エクステンションセンター (センター開催「卒後研修講座」)



地域連携サテライトセンター (神戸市・住吉)

## 答えのない課題に取り組み、解決へと導く力を養成するために。

神戸薬科大学は創立90年を超え、これまでに輩出した2万人に上る卒業生は、薬学や医療の各領域で活躍しています。社会が求める人材像や能力は時代環境により異なりますが、特に現在は変化の激しい時期にあり、社会が求める人材像が大きく変化しています。そのため、本学は「現在」だけでなく「未来」の社会で活躍できる「素質」を育成するための教育環境づくりを進めています。高度な薬学の知識修得だけでなく、変わりゆく社会の中で新たな課題を設定し対応する能力を育むために、4つの基礎的能力「主体性」「行動力」「課題発見力」「答えのない課題に取り組む力」の育成に重点を置き、2022年度には新たな教育カリキュラムの構築、2024年度には新教育棟の開設とキャンパス全域をカバーする高速Wi-fiネットワークを整備しました。時間や空間にとらわれることなく教育を展開できるオンライン環境と、神戸薬科大学というリアルな「場」と、教職員と在学生在が一体となって作り出す「コミュニティ」で、一人ひとりの学生に働きかけ、継続的に主体的な学びの実現を目指します。そして「大学の理念」でもある「教育と研究の両立を基盤とした大学教育」をさらに推進し、薬学・医療の各領域でリーダーとなり、変革を起こすことのできる人材を育成してまいります。

学長 北川 裕之



## President Message

最新情報はコチラから



〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1  
[ 入試部入試広報課 ] TEL: 078-441-7691  
[ HP ] https://www.kobepharma-u.ac.jp/

## 進学相談会

全国各地で開催! さまざまな疑問を解消します!

進学相談会では、学生生活・学生支援・入試情報や出願方法等について、さまざまな疑問に本学の教職員が直接お答えします。神戸薬科大学をより深く知るため、疑問や分からないことを解消するための機会として、全国各地で開催しております。ぜひご来場ください。

